

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0144 2018/04/08  (事故発生地) 滋賀県	ACアダプター  YW1250-JX  不明  使用期間：不 明	ACアダプター付近から出火して周辺を焼損し、気分が悪くなった。	事故品の電源コードから出火したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 なお、事故品は模造品であった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2018/05/07)
2018-0731 2018/05/02  (事故発生地) 東京都	ACアダプター (スキャナー用)  A392UC  セイコーエプソン (株)  使用期間：不 明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近から火花が出て、溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018 (平成30) 年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/08/09)
2018-0831 2018/05/00  (事故発生地) 愛知県	ACアダプター (スキャナー用)  A392UC  セイコーエプソン (株)  使用期間：不 明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018 (平成30) 年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/09/03)
2018-0832 2018/06/00  (事故発生地) 愛知県	ACアダプター (スキャナー用)  A392UC  セイコーエプソン (株)  使用期間：不 明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018 (平成30) 年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/09/03)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0833 2018/06/00  (事故発生地) 愛知県	ACアダプター (スキャナー用)  A392UC  セイコーエプソン (株)  使用期間：不 明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018 (平成30) 年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/09/03)
2018-0834 2018/06/00  (事故発生地) 秋田県	ACアダプター (スキャナー用)  A392UC  セイコーエプソン (株)  使用期間：不 明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018 (平成30) 年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/09/03)
2018-0835 2018/06/00  (事故発生地) 大阪府	ACアダプター (スキャナー用)  A392UC  セイコーエプソン (株)  使用期間：不 明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018 (平成30) 年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/09/03)
2018-0836 2018/06/00  (事故発生地) 東京都	ACアダプター (スキャナー用)  A392UC  セイコーエプソン (株)  使用期間：不 明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018 (平成30) 年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/09/03)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0837 2018/07/00  (事故発生地) 東京都	ACアダプター（スキャナー用）  A392UC  セイコーエプソン（株）  使用期間：不明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/09/03)
2018-0838 2018/00/00  (事故発生地) 青森県	ACアダプター（スキャナー用）  A392UC  セイコーエプソン（株）  使用期間：不明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年8月29日付けでホームページにACアダプターの発熱・変形について掲載し、注意喚起を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/09/03)
2018-0416 2018/05/31  (事故発生地) 富山県	ACアダプター（ノートパソコン用）  G71C0009S210（dynabook T451/35DB用）  （株）東芝（現 東芝クライアントソリューション（株））  使用期間：不明	ノートパソコンのACアダプター接続部付近から発煙し、火が出た。	ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡して異常発熱が生じ、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、輸入事業者は、2018（平成30）年6月22日付けでホームページに社告を掲載するとともに、同月25日付け新聞に社告を掲載し、対象のACアダプターについて無償で交換を行っているが、事故品は対象外であった。	輸入事業者   (受付:2018/06/21)
2018-0467 2018/06/21  (事故発生地) 岡山県	ACアダプター（ノートパソコン用）    使用期間：不明	ノートパソコン用ACアダプターのDCプラグ付近から発煙し、火が出て、プリンターの一部が溶融した。	ACアダプターのDCプラグにおいて、異常発熱して焼損したものと考えられるが、異常発熱した原因が、DCプラグ内の絶縁樹脂の不具合によるものか、接続端子部に外部から強い応力が加わり接続不良が生じたものか、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者   (受付:2018/07/03)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者日
2018-0664 2018/05/14  (事故発生地) 千葉県	ACアダプター（パソコン 周辺機器用）  WA-18G12U  (株) パッファロー  使用期間：不 明	外付けハードディスクに接続していたACアダプターのDCプラグ付近が発熱し、火傷を負った。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、2014（平成26）年10月8日付けでホームページにACアダプターの発熱について掲載し、注意喚起を行っている。また、2016（平成28）年8月1日より対象型式を拡大している。	輸入事業者    (受付:2018/07/30)
2018-0665 2018/06/14  (事故発生地) 新潟県	ACアダプター（パソコン 周辺機器用）  WA-18G12U  (株) パッファロー  使用期間：約7年	外付けハードディスクに接続していたACアダプターのDCプラグ付近が発熱し、火傷を負った。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、2014（平成26）年10月8日付けでホームページにACアダプターの発熱について掲載し、注意喚起を行っている。また、2016（平成28）年8月1日より対象型式を拡大している。	輸入事業者    (受付:2018/07/30)
2018-0666 2018/07/06  (事故発生地) 愛知県	ACアダプター（パソコン 周辺機器用）  US100523  (株) パッファロー  使用期間：約12年	無線LANルーターに接続していたACアダプターのDCプラグ付近が発熱し、火傷を負った。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、2014（平成26）年10月8日付けでホームページにACアダプターの発熱について掲載し、注意喚起を行っている。また、2016（平成28）年8月1日より対象型式を拡大している。	輸入事業者    (受付:2018/07/30)
2018-0667 2018/07/08  (事故発生地) 埼玉県	ACアダプター（パソコン 周辺機器用）  WA-18G12U  (株) パッファロー  使用期間：約7年	外付けハードディスクに接続していたACアダプターのDCプラグ付近が発熱し、火傷を負った。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、2014（平成26）年10月8日付けでホームページにACアダプターの発熱について掲載し、注意喚起を行っている。また、2016（平成28）年8月1日より対象型式を拡大している。	輸入事業者    (受付:2018/07/30)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者日
2018-0668 2018/07/04  (事故発生地) 北海道	ACアダプター（パソコン 周辺機器用）  WA-18G12U  (株) パッファロー  使用期間：約5年	外付けハードディスクに接続していたACアダプターのDCプラグ付近が発熱し、火傷を負った。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、2014（平成26）年10月8日付けでホームページにACアダプターの発熱について掲載し、注意喚起を行っている。また、2016（平成28）年8月1日より対象型式を拡大している。	輸入事業者    (受付:2018/07/30)
2018-0669 2018/07/07  (事故発生地) 岡山県	ACアダプター（パソコン 周辺機器用）  WA-18G12U  (株) パッファロー  使用期間：約8年	外付けハードディスクに接続していたACアダプターのDCプラグ付近が発熱し、火傷を負った。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、2014（平成26）年10月8日付けでホームページにACアダプターの発熱について掲載し、注意喚起を行っている。また、2016（平成28）年8月1日より対象型式を拡大している。	輸入事業者    (受付:2018/07/30)
2018-0670 2018/07/15  (事故発生地) 兵庫県	ACアダプター（パソコン 周辺機器用）  WA-18G12U  (株) パッファロー  使用期間：不明	外付けハードディスクに接続していたACアダプターのDCプラグ付近が発熱し、火傷を負った。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、2014（平成26）年10月8日付けでホームページにACアダプターの発熱について掲載し、注意喚起を行っている。また、2016（平成28）年8月1日より対象型式を拡大している。	輸入事業者    (受付:2018/07/30)
2018-0671 2018/07/23  (事故発生地) 茨城県	ACアダプター（パソコン 周辺機器用）  WA-18G12U  (株) パッファロー  使用期間：約8年	外付けハードディスクに接続していたACアダプターのDCプラグ付近が発熱し、火傷を負った。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、2014（平成26）年10月8日付けでホームページにACアダプターの発熱について掲載し、注意喚起を行っている。また、2016（平成28）年8月1日より対象型式を拡大している。	輸入事業者    (受付:2018/07/30)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0185 2018/02/00  (事故発生地) 京都府	ACアダプター（フォトフレーム用）  使用期間：約2年3か月	フォトフレーム用ACアダプターの電源プラグ付近から発煙し、コンセントが焦げた。	事故品の電源プラグ刃とコンセントの刃受けとの間で接触不良が生じて異常発熱し、プラグ樹脂が溶融したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/05/11)
2017-1673 2017/08/00  (事故発生地) 東京都	ACアダプター（ワイヤレスモニター用）  使用期間：約4年	ワイヤレスモニターとACアダプターとの接続部が焦げた。	ワイヤレスモニターとACアダプターとの接続部において接触不良が生じて異常発熱し、樹脂部が熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2017/11/30)
2017-2252 2017/12/23  (事故発生地) 兵庫県	ACアダプター（携帯電話用） HTC急速充電ACアダプタ HTC NIPPON (株) 使用期間：不 明	ACアダプター付近から発煙し、マットが焦げて、手に火傷を負った。	基板と配線金具を接続する板バネ端子部に異物が挟まり込んだため、接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年2月8日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者  (受付:2018/02/21)
2017-2354 2017/02/17  (事故発生地) 不明	ACアダプター（携帯電話用） HTC急速充電ACアダプタ HTC NIPPON (株) 使用期間：不 明	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、異臭がして発熱し、ACアダプターの一部が変形した。	基板と配線金具を接続する板バネ端子部に異物が挟まり込んだため、接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年2月8日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者  (受付:2018/03/09)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2017-2355 2017/04/21  (事故発生地) 不明	ACアダプター（携帯電話用）  HTC急速充電ACアダプタ  HTC NIPPON（株）  使用期間：不明	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、発熱し、ACアダプターの一部が溶融した。	基板と配線金具を接続する板バネ端子部に異物が挟まり込んだため、接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年2月8日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者    (受付:2018/03/09)
2017-2356 2017/07/19  (事故発生地) 不明	ACアダプター（携帯電話用）  HTC急速充電ACアダプタ  HTC NIPPON（株）  使用期間：不明	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、異音が生じて発熱し、ACアダプターの一部が溶融した。	基板と配線金具を接続する板バネ端子部に異物が挟まり込んだため、接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年2月8日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者    (受付:2018/03/09)
2017-2357 2017/08/29  (事故発生地) 不明	ACアダプター（携帯電話用）  HTC急速充電ACアダプタ  HTC NIPPON（株）  使用期間：不明	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、ACアダプターの一部が溶融した。	基板と配線金具を接続する板バネ端子部に異物が挟まり込んだため、接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年2月8日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者    (受付:2018/03/09)
2017-2358 2017/10/27  (事故発生地) 不明	ACアダプター（携帯電話用）  HTC急速充電ACアダプタ  HTC NIPPON（株）  使用期間：不明	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、異音が生じて発熱し、ACアダプターの一部が溶融した。	基板と配線金具を接続する板バネ端子部に異物が挟まり込んだため、接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年2月8日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者    (受付:2018/03/09)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-2359 2017/10/00  (事故発生地) 不明	ACアダプター（携帯電話用）  HTC急速充電ACアダプタ  HTC NIPPON（株）  使用期間：不明	ACアダプターの一部が溶融していた。	基板と配線金具を接続する板バネ端子部に異物が挟まり込んだため、接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年2月8日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者    (受付:2018/03/09)
2017-2360 2017/12/28  (事故発生地) 不明	ACアダプター（携帯電話用）  HTC急速充電ACアダプタ  HTC NIPPON（株）  使用期間：不明	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、ACアダプターが溶融した。	基板と配線金具を接続する板バネ端子部に異物が挟まり込んだため、接触不良が生じて異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年2月8日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者    (受付:2018/03/09)
2018-0463 2018/05/10  (事故発生地) 兵庫県	ACアダプター（携帯電話用）    使用期間：不明	携帯電話機を充電中、ACアダプター付近から発煙して、周辺を焼損し、手に火傷を負った。	事故品と充電ケーブルを接続するマイクロUSBコネクタ内部に導電性異物が付着したため、短絡が生じて異常発熱し、接続部が焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター    (受付:2018/07/02)
2018-0285 2018/04/27  (事故発生地) 愛知県	LEDランプ（直管形）  CR-GFPL-20C  (株) クリエーボ  使用期間：約1年7か月	使用中のLEDランプから異音が生じ、発煙した。	電源基板のパターン間でトラッキング現象が生じて焼損したものと推定されるが、トラッキング現象が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者    (受付:2018/05/31)



## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0207 2018/05/12  (事故発生地) 広島県	イヤホン（コードレス式、 マイク付、リチウムポリ マーバッテリー内蔵）  ZNT N1  不明  使用期間：約1日	ネット通販で購入したイヤホンを充 電中、発煙した。	基板上的チップセラミックコンデンサーが 内部短絡して異常発熱し、発煙したものと推 定されるが、コンデンサーに不具合品が混入 したのか、基板組み付け時に応力等が加 わったのか、内部短絡した原因の特定はで きなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置は とれなかった。	消費者センター   (受付:2018/05/18)
2018-0453 2018/06/24  (事故発生地) 北海道	エアコン   使用期間：約9年	エアコン付近から出火し、周辺を焼 損した。	被害者が事故品を設置した際に、事故品の 電源プラグを延長コードに接続し、さらに接 続部が宙に浮いた状態で使用していたため、 接続部が緩む等により接触不良が生じて異常 発熱し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「据え付けは販売 店又は専門業者に依頼する。延長コードは使 用しない。感電や火災の原因になる。」旨、 記載されている。	輸入事業者は、被害者の施工不良とみら れる事故であるため、措置はとらなかつ た。 なお、NITEでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関   (受付:2018/06/29)
2018-0303 2018/05/28  (事故発生地) 三重県	エアコン   使用期間：不 明	エアコン付近から出火して、周辺を 焼損し、家人1人が火傷を負った。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められ ないことから、製品に起因しない事故と推定 される。	製造事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかつた。	消防機関   (受付:2018/06/04)
2018-0711 2018/06/30  (事故発生地) 京都府	エアコン   使用期間：約9年	エアコン付近から出火し、周辺を焼 損した。	事故品の確認できた電気部品に溶融痕等の 出火の痕跡は認められなかったが、全ての電 気部品を確認できなかったことから、原因の 特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故と みているため、措置はとらなかつた。	製造事業者   (受付:2018/08/06)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-0679 2017/06/22  (事故発生地) 京都府	エアコン  CRS-A25FX  (株)日立製作所(現 日立 ジョンソンコントロールズ空調 (株)) 使用期間：約22年	エアコン室内機から異臭がして、発煙した。	制御基板上のICが異常発熱し、基板が焼損したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消防機関   (受付:2017/07/13)
2018-0264 2018/05/21  (事故発生地) 香川県	エアコン  AN2805X-W  ダイキン工業(株) 使用期間：約23年	エアコン付近から異音がして発煙し、壁を汚損した。	電源基板上のICが異常発熱して出火し、外郭樹脂が焼損したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	製造事業者   (受付:2018/05/29)
2018-0154 2018/05/01  (事故発生地) 山口県	エアコン室外機   使用期間：約22年	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関   (受付:2018/05/08)
2018-0779 2018/08/14  (事故発生地) 福岡県	エアコン室外機   使用期間：約9年1か月	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関   (受付:2018/08/21)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0262 2018/05/12  (事故発生地) 福岡県	エアコン室外機  使用期間：約13年2か月	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品は運転しておらず、確認できた電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2018/05/28)
2018-0478 2018/03/04  (事故発生地) 大阪府	カラーテレビ（液晶）  使用期間：不明	通信販売で購入したテレビが倒れて、幼児が下敷きになり、額に裂傷を負った。	保護者が目を離した際に幼児がぶら下がる等の動作を行ったことで事故品が転倒し、下敷きになって負傷した可能性が考えられるが、事故品が入手できず、事故当時の詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2018/07/04)
2018-0142 2018/04/22  (事故発生地) 兵庫県	コーヒーマーカー SPM9633 ネスレ日本（株） 使用期間：不明	使用中のコーヒーマーカーから発煙し、本体の一部が溶融した。	ヒーターのファストン端子を接続する工程で作業不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、付近の外郭樹脂が焼損したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、今後はファストン端子と外郭樹脂の距離を広げた構造に変更するとともに、端子を接続する工程の変更及び品質管理の強化をし、在庫品及び今後の生産品には外郭樹脂に熱遮蔽マイカシートを貼付することとした。	輸入事業者  (受付:2018/05/02)
2018-0218 2018/05/05  (事故発生地) 岡山県	コーヒーマーカー SPM9633 ネスレ日本（株） 使用期間：不明	使用中のコーヒーマーカーから発煙し、本体の一部が溶融した。	ヒーターのファストン端子を接続する工程で作業不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、付近の外郭樹脂が焼損したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、今後はファストン端子と外郭樹脂の距離を広げた構造に変更するとともに、端子を接続する工程の変更及び品質管理の強化をし、在庫品及び今後の生産品には外郭樹脂に熱遮蔽マイカシートを貼付することとした。	輸入事業者  (受付:2018/05/22)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1305 2017/08/07  (事故発生地) 新潟県	システムキッチン（レンジフード）  使用期間：約11年11か月	システムキッチンのレンジフードがガスこんろ上に落下し、調理中の鍋の内容物が飛び散り、火傷を負った。	事故品を壁面に取り付けた4本の固定ねじ全てにねじ穴の拡大、又は補強棧のない箇所への取り付けが認められたため、十分な固定力が得られず、固定ねじが壁面から抜け、事故品が落下したものと推定される。 なお、施工説明書には、「補強棧のあるところに確実にねじ込み取り付け。ねじの締めすぎによる空回しを絶対にしない」旨、記載されているが、施工事業者と連絡がとれず、施工時の状況等については確認できなかった。	輸入事業者は、施工事業者の設置不良による事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2017/09/27)
2018-0454 2018/05/06  (事故発生地) 福島県	ノートパソコン CF-N10CWHDS  パナソニック（株）  使用期間：不明	充電中のノートパソコンから火が出て、周辺を焼損した。	バッテリーパックに使用している電池セルの製造上の不具合により、電池セルの封口部に導電性異物が付着したため、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁性が失われ、電池セルの内部が短絡して異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	製造事業者は、2014（平成26）年5月28日よりプレスリリースや新聞社告等を行い、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）について無償で製品交換を実施している。 また、2014（平成26）年11月13日より対象範囲を拡大している。さらに、2016（平成28）年5月31日より、画面上で使用者の同意を得た上で、対象バッテリーパックの充電を停止する措置を実施していたが、2017（平成29）年2月21日からは、充電を強制的に停止する措置を実施している。	製造事業者  (受付:2018/06/29)
2018-0099 2018/03/29  (事故発生地) 茨城県	ノートパソコン HP Probook 6550b  日本ヒューレット・パッカード（株）（現（株）日本HP）  使用期間：約7年1か月	使用中のノートパソコンから発火した。	マザーボード上のチップセラミックコンデンサーに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2018/04/19)
2018-0500 2018/06/26  (事故発生地) 神奈川県	パソコン PT100E  エプソンダイレクト（株）  使用期間：約5年5か月	パソコンの内部が焼損した。	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。	製造事業者は、2015（平成27）年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者  (受付:2018/07/09)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0501 2018/07/02  (事故発生地) 神奈川県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年7か月	パソコンの内部が焼損した。   (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。  (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者   (受付:2018/07/10)
2018-0502 2018/07/05  (事故発生地) 京都府	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年10か月	パソコンの内部が焼損した。   (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。  (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者   (受付:2018/07/10)
2018-0503 2018/06/25  (事故発生地) 愛知県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年5か月	パソコンの内部が焼損した。   (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。  (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者   (受付:2018/07/10)
2018-0504 2018/07/05  (事故発生地) 奈良県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年7か月	パソコンの内部が焼損した。   (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。  (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者   (受付:2018/07/10)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0550 2018/07/01  (事故発生地) 千葉県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年9か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/19)
2018-0551 2018/06/28  (事故発生地) 福岡県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年9か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/19)
2018-0552 2018/07/05  (事故発生地) 広島県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/19)
2018-0553 2018/07/04  (事故発生地) 神奈川県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年8か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/19)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0554 2018/07/09  (事故発生地) 静岡県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/19)
2018-0591 2018/07/13  (事故発生地) 栃木県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年3か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/24)
2018-0592 2018/07/17  (事故発生地) 山梨県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年2か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/24)
2018-0593 2018/07/04  (事故発生地) 静岡県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年6か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/24)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0594 2018/07/15  (事故発生地) 長野県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年9か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/07/24)
2018-0746 2018/07/23  (事故発生地) 青森県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年8か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/08/14)
2018-0777 2018/08/13  (事故発生地) 埼玉県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年9か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/08/21)
2018-0778 2018/08/03  (事故発生地) 東京都	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年5か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/08/21)



## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0827 2018/08/18  (事故発生地) 兵庫県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年3か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/03)
2018-0828 2018/08/10  (事故発生地) 愛知県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年8か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/03)
2018-0829 2018/07/31  (事故発生地) 青森県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年5か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/03)
2018-0830 2018/08/17  (事故発生地) 長野県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/03)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0845 2018/08/22  (事故発生地) 兵庫県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約4年6か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/04)
2018-0846 2018/08/24  (事故発生地) 三重県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/04)
2018-0847 2018/08/28  (事故発生地) 埼玉県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年3か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/04)
2018-0848 2018/08/30  (事故発生地) 東京都	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年3か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/04)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0945 2018/08/27  (事故発生地) 三重県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年7か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/19)
2018-0946 2018/09/09  (事故発生地) 滋賀県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/19)
2018-0947 2018/09/12  (事故発生地) 北海道	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年2か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/19)
2018-0948 2018/09/12  (事故発生地) 富山県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年3か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/19)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0980 2018/09/13  (事故発生地) 岩手県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年4か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/26)
2018-0981 2018/09/19  (事故発生地) 東京都	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年5か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2018/09/26)
2018-0249 2018/05/18  (事故発生地) 兵庫県	ブルーレイレコーダー  DBR-Z150  (株)東芝(現、東芝映像ソリューション(株))  使用期間：約5年9か月	視聴中のブルーレイレコーダーから異臭がして発煙した。          (製品破損)	ハードディスク用電源コネクタの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてコネクタ端子から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。          (A3)	輸入事業者は、最終的に保護回路が検知して電源を切るため、拡大被害に至る可能性は低いことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消費者センター          (受付:2018/05/25)
2018-0313 2017/10/22  (事故発生地) 宮城県	ペット用ヒーター          使用期間：約5日	ペット用ヒーターを使用していたところ、ヒーター部分が熱変形した。          (製品破損)	事故品は正常に動作し、異常な温度上昇は認められなかったが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。          (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者          (受付:2018/06/04)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1461 2017/09/12  (事故発生地) 長野県	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー）  PS5B  不明  使用期間：約8か月	ネット通販で購入した充電中のポータブル電源から出火し、周辺を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は不明であるが、当該製品を製造した中国の事業者であるメイヤンパワー新エネルギー有限公司は、再発防止措置として、2018（平成30）年2月からホームページに情報を掲載するとともに、当該製品に付属しているACアダプターの無償交換を実施している。 なお、経済産業省では、2018（平成30）年2月14日付けでホームページに情報を掲載し、ネットショッピングモール等への注意喚起を実施している。	警察機関    (受付:2017/10/26)
2018-0316 2018/05/23  (事故発生地) 岐阜県	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  121  不明  使用期間：1回	ネット通販で購入した充電中のモバイルバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。	セル8本のうち1本に不具合品が混入したため、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関    (受付:2018/06/05)
2017-2250 2018/01/29  (事故発生地) 埼玉県	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  <ANAオリジナル>ポータブルバッテリー 8BK-040A（販売：全日空商事（株）） （株）サンリュウ  使用期間：約1年1か月	ネット通販で購入したモバイルバッテリー付近から異音が生じて火が出て、周辺を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	販売事業者は、2018（平成30）年2月9日付けで通販Webサイト「ANAショッピングA-Style」に社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	販売事業者    (受付:2018/02/21)
2018-0355 2018/02/19  (事故発生地) 愛知県	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  コンパクトジャンプスターター 91686  （株）デイトナ  使用期間：不明	大型バイクをジャンプスタートするため、鉛バッテリーの端子にモバイルバッテリーを接続したところ、火が出た。	事故品のバッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2018（平成30）年6月11日付けでホームページに社告を掲載し、無償で製品交換を実施している。	輸入事業者    (受付:2018/06/12)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0030 2018/03/00  (事故発生地) 不明	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  不明  不明  使用期間：約4か月	モバイルバッテリーを充電中、発火して周辺を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	販売事業者   (受付:2018/04/05)
2018-0373 2018/05/22  (事故発生地) 愛知県	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  不明  不明  使用期間：約1年	ネット通販で購入したモバイルバッテリー付近から出火して、周辺を焼損し、軽傷を負った。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2018/06/14)
2018-0377 2018/05/27  (事故発生地) 大阪府	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  不明  不明  使用期間：約17日	ネット通販で購入したモバイルバッテリー付近から異音が生じ、破裂し、かばんを焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2018/06/14)
2018-0234 2018/05/15  (事故発生地) 千葉県	ラミネーター    使用期間：約3年	使用中のラミネーターから発煙した。	ラミネートフィルムが詰まった際にヒーターに接触したため、フィルムの糊が過熱されて発煙したものと考えられるが、ラミネートフィルムが回収されておらず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、2015（平成27）年9月以降の製品は、ヒーターに保護カバーを追加している。	輸入事業者   (受付:2018/05/23)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0013 2018/03/03  (事故発生地) 群馬県	換気扇  HRB-350  (株) デンソーエース (現 (株) デンソーセールス)  使用期間：約12年11か月	換気扇付近から異臭がした。          (製品破損)	長期使用(約12年11か月)により、ファンモーターのベアリング部が破損したため、摩擦熱によりグリスが蒸発したものと推定される。          (C1)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者          (受付:2018/04/03)
2017-2557 2018/02/26  (事故発生地) 福岡県	換気扇  不明  不明  使用期間：不明	換気扇付近から出火し、周辺を焼損した。          (拡大被害)	モーターの巻線がレイヤショートし、発煙・発火したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。          (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関          (受付:2018/03/30)
2018-0761 2018/08/06  (事故発生地) 北海道	換気扇(熱交換式)    使用期間：約32年	換気扇付近から出火し、周辺を焼損した。          (拡大被害)	被害者が事故品の近くでスプレー缶(殺虫剤)を使用していたことから、事故品の電源を入れた際に可燃性ガスに引火し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。          (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関          (受付:2018/08/16)
2017-1548 2017/10/25  (事故発生地) 京都府	気泡発生装置(浴室用)  PRN-8000W  (株) プリンシプル  使用期間：不明	気泡発生装置が破裂して、浴室の扉が破損し、家人1人が軽傷を負った。          (軽傷)	本体に内蔵している水素生成器から水素が漏れたため、スイッチ操作時のスパーク等により本体内に滞留した水素に引火し、爆発したものと推定されるが、事故品が確認できず、原因の特定はできなかった。          (G3)	製造事業者は、2017(平成29)年10月27日付けで全ての顧客に連絡し、無償で改修を実施している。	消防機関          (受付:2017/11/08)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2017-2109 2018/01/13  (事故発生地) 茨城県	空気清浄機（除加湿機能付）  使用期間：約1年	使用中の空気清浄機から発煙した。  (製品破損)	事故品の電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2018/02/07)
2017-1935 2017/12/07  (事故発生地) 宮城県	携帯電話機  使用期間：約1年11か月	充電中の携帯電話機（スマートフォン）から発煙した。  (製品破損)	バッテリー（リチウムイオン）が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、バッテリー保護用の金属板の一部に凹みがあり、外部から応力が加わった可能性もあるため、内部短絡した原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因は不明であるものの安全性を向上させるため、2018（平成30）年7月17日から充電制御機能に係るファームウェアの更新プログラムを配信している。	輸入事業者  (受付:2018/01/17)
2018-0243 2018/04/29  (事故発生地) 兵庫県	携帯電話機  使用期間：約1年3か月	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、異臭がして発煙し、ACアダプターとの接続部が溶融した。  (製品破損)	事故品と充電ケーブルを接続するマイクロUSBコネクタ内部で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/05/24)
2015-0843 2015/07/01  (事故発生地) 大阪府	携帯電話機 iPhone5  Apple Japan（同） 使用期間：約2年	携帯電話機（スマートフォン）から発煙して、カーペットの一部を焼損し、手に火傷を負った。  (軽傷)	バッテリー（リチウムイオン）が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2015/07/24)



## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1936 2017/12/18  (事故発生地) 埼玉県	携帯電話機  TONE m15  フリービット (株)  使用期間：約8か月	充電中の携帯電話機 (スマートフォン) の一部が溶融した。	バッテリー (リチウムイオン) が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因は不明であるものの安全性を向上させるため、2018 (平成30) 年7月17日から充電制御機能に係るファームウェアの更新プログラムを配信している。	輸入事業者   (受付:2018/01/17)
2018-0087 2018/03/21  (事故発生地) 埼玉県	蛍光ランプ (電球型)  EFG25ED/20-ZJ  東芝ライテック (株)  使用期間：約3年	点灯中の蛍光ランプから異音が生じて破損し、飛散した破片で照明器具が損傷した。	当該製品は、樹脂カバーに通気口があり、ランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、フィルムコンデンサーが絶縁低下し、内部で異常発熱してガスが放出され、ガラスカバー内の圧力が上がったとき、通気口からガス排出が間に合わず、さらにガラスグローブの接着力が弱かったことから、本体から外れて落下したものと推定される。	輸入事業者は、2012 (平成24) 年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	消費者センター   (受付:2018/04/17)
2017-2283 2018/01/13  (事故発生地) 東京都	照明器具 (シーリングライト)  不明  (有) イン・ザ・ムード  使用期間：不明	シーリングライトのソケットのカバーが落下した。	事故品の陶器製カバーのサイズに誤差があり、径が大きなサイズが混在していたこと及びカバーを止めているワッシャーのゴムが硬化し、摩擦力が低下したことにより、カバーが電球をすり抜けて落下し、事故に至ったものと推定される。	販売事業者は、2018 (平成30) 年2月23日付けでホームページに社告を掲載するとともに販売を中止し、既製品については、メール、書面等で個別に顧客に連絡して製品を回収し、返金又は代替品との無償交換を実施している。	販売事業者   (受付:2018/02/26)
2018-0468 2018/04/24  (事故発生地) 兵庫県	照明器具 (シーリングライト)  DCL-31693  大光電機 (株)  使用期間：約18年	シーリングライト付近から発煙した。	長期使用 (約18年) により、インバーター基板上の電解コンデンサーが絶縁劣化したため、内部短絡による内圧上昇で安全弁が作動し、噴出した電解液の蒸気が発煙のように見えたものと推定される。	製造事業者は、電流ヒューズが作動して終息しており、拡大被害に至る可能性は低いことから、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消防機関   (受付:2018/07/03)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0626 2018/07/18  (事故発生地) 富山県	照明器具（蛍光灯）  FV4215GH1  岩崎電気（株）  使用期間：約43年	使用中の照明器具から異音がし、発煙した。	長期使用（約43年）により、コンデンサーが絶縁劣化したため、内部短絡により内圧が上昇し、端子部が破損して充填剤が噴出したものと推定される。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、外郭には不燃材（金属等）を使用しており、拡大被害に至る可能性は低いことから、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消防機関    (受付:2018/07/24)
2018-0124 2018/03/24  (事故発生地) 兵庫県	水槽用ヒーター（サーモスタット付）  ICオートヒータートラスティ300（ブランド：ジェックス（株）） バラシマ工業（株）（倒産）  使用期間：不明	水槽用ヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。	基板上的リード線のはんだ付け部から出火したものと考えられるが、焼損が著しく、屋内仕様品を屋外で使用していたことが影響した可能性も考えられ、原因の特定はできなかった。	販売事業者は、2010（平成22）年7月12日、同年12月24日及び2012（平成24）年2月14日付けホームページに告知を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	販売事業者    (受付:2018/04/26)
2018-0697 2018/07/22  (事故発生地) 大阪府	扇風機    使用期間：不明	扇風機付近から出火して、住宅を全焼し、家人2人が軽傷を負った。	事故品の確認できた電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関    (受付:2018/08/03)
2018-0566 2018/06/17  (事故発生地) 香川県	扇風機  YHR-BTA30（ブランド：（株）山善）  （株）ミュージーコーポレーション  使用期間：約5年	使用中の扇風機付近から発煙した。	風量制御用のトライアックが内部短絡したため、基板上の電気部品に過電流が流れて異常発熱し、発煙したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者    (受付:2018/07/23)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0052 2018/03/07  (事故発生地) 京都府	掃除機（サイクロン式） JC-202  コーナン商事（株） 使用期間：約5年	掃除機のスイッチ付近から火が出た。	電源スイッチと内部配線のカシメ接続部に不具合があったため、接触不良が生じて異常発熱し、芯線が断線、スパークしたものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者  (受付:2018/04/11)
2017-1509 2017/10/31  (事故発生地) 香川県	太陽光発電器（パワーコンディショナー）  使用期間：約3年	太陽光発電器のパワーコンディショナーから発煙した。	本体内に小動物（ヤモリ）が入り込み、制御基板上の端子部に接触したため、短絡が生じて発煙したものと推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2017/11/01)
2018-0869 2018/07/07  (事故発生地) 大阪府	超音波洗浄機 VGT2000  不明 使用期間：不 明	超音波洗浄機を使用中、異音が生じて、異臭が生じた。	本体ケースの防水対策が不十分であったため、本体内に水が浸入して基板に付着し、短絡が生じて焼損・発煙したものと推定される。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/09/06)
2017-1761 2017/10/03  (事故発生地) 奈良県	電気オープンレンジ  使用期間：約7年10か月	使用中の電気オープンレンジから発煙した。	庫内の食品が過加熱により炭化して発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2017/12/15)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0452 2018/06/12  (事故発生地) 長崎県	電気オープンレンジ  使用期間：約6年6か月	電気オープンレンジを使用中、異音 がし、火が出た。  (被害なし)	導波管カバーに食品カスが付着し、マイク ロ波が集中して火花が発生したものと考えら れるが、詳細な使用状況等が不明であり、原 因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、被害者の不注意による事 故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/06/28)
2018-0717 2018/06/16  (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ  使用期間：不 明	電子レンジ付近から発煙し、手に火 傷を負った。  (軽傷)	オープン用ヒーターが一時的に誤作動した ため、庫内に付着した食品カスが炭化し、発 煙したものと考えられるが、本体内部に入り 込んでいたゴミブリが影響した可能性もあ り、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2018/08/06)
2017-2277 2018/02/13  (事故発生地) 京都府	電気カーペット  使用期間：約4か月	使用中の電気カーペットの一部が焦 げて、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品の上に収納棚(樹脂製)を置いて使 用したため、ヒーターが局所的に過熱し、焼 損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「保温性のあるも のを長時間同じ場所に置かない。故障や事故 の原因となる。」旨、記載されている。  (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であり、温度ヒューズが作動して終 息していることから、措置はとらなかつ た。 なお、NITEでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2018/02/26)
2018-0522 2018/06/24  (事故発生地) 大阪府	電気こんろ(ラジエント ヒーター式)  MDS-113RE  (株) 萬品電機製作所(倒産)  使用期間：不 明	電気こんろの上に置いていたボウル が焼損した。  (製品破損)	当該機の耐ノイズ性が十分でなかったた め、制御基板のコントロールICが誤作動 し、電源スイッチが入ったものと推定され る。  (A1)	製造事業者が倒産しているため、措置は とれなかった。	消防機関  (受付:2018/07/12)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0931 2018/05/13  (事故発生地) 大阪府	電気こんろ（ラジエント ヒーター式）  使用期間：不 明	電気こんろの上に置いていた布巾が 焼損し、周辺を焼損した。	未使用のヒーター上に布巾を置いていたた め、誤ってスイッチを押したことにより布巾 が過熱され、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「トッププレート の上に燃えやすい物を置かない。火災の原因 になる。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法 による事故とみているため、措置はとらな かった。 なお、N I T Eでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者  (受付:2018/09/14)
2018-0742 2018/06/28  (事故発生地) 大阪府	電気こんろ（ラジエント ヒーター式） MDS-233RE-2W  (株) 萬品電機製作所（倒産） 使用期間：約12年	電気こんろ付近から出火し、周辺を 焼損した。	ノイズによる誤作動で電源スイッチが入 り、トッププレートに置かれた可燃物が過熱 され、焼損した可能性が考えられるが、原因 の特定はできなかった。 なお、当該品は耐ノイズ性が十分でないこ とから、社告により基板交換対応されていた 製品で、事故品は対応済みであった。	製造事業者が倒産しているため、措置は とれなかった。	消防機関  (受付:2018/08/13)
2018-0278 2018/05/06  (事故発生地) 京都府	電気スタンド（蛍光灯、イ ンバーター式） DS-127（ブランド：(有)隆 利（現在：(株)永泰産業）  (株)川井山形製作所 使用期間：不 明	電気スタンドの一部が溶融した。	蛍光管が使用末期になるとフィラメント周 辺が高温になる場合があるため、樹脂製の蛍 光管カバーが溶融したものと推定される。	ブランド事業者は、2008（平成 20）年1月29日付け新聞及び2013 （平成25）年9月4日付けホームペー ジに社告を掲載し、注意喚起を行っている。 なお、当該製品はすでに製造を終了して おり、後継機種については、蛍光管の発熱 温度を検知し、蛍光管への通電を停止する 保護回路を取り付けている。	消防機関  (受付:2018/05/30)
2018-0479 2018/04/26  (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ 使用期間：不 明	電気ストーブ付近から出火し、周辺 を焼損した。	事故品の上部に干していた衣類が落下して ヒーター部に被さったため、焼損したものと 推定される。 なお、取扱説明書には、「乾燥など他の用 途や燃えやすい物の近くで使用しない。火災 のおそれがある。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法 による事故であることから、措置はとらな かった。 なお、N I T Eでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者  (受付:2018/07/04)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0538 2018/03/09  (事故発生地) 奈良県	電気ストーブ  使用期間：約22年	使用中の電気ストーブ付近から出火し、マットを焼損した。  (拡大被害)	事故品を可燃物の近くで使用していたため、ヒーターの熱により可燃物が発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「燃えやすいものの近くで使用しない。火災のおそれがある。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者  消防機関  (受付:2018/07/17)
2017-0070 2017/03/20  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ  使用期間：約18年	電気ストーブ付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品の近くにあった可燃物が接触して発火し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者   (受付:2017/04/12)
2018-0381 2018/04/18  (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ  使用期間：不明	電気ストーブ付近から出火して、周辺を焼損し、家人1人が死亡した。  (死亡)	事故品に可燃物が接触し、焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/06/15)
2018-0450 2018/05/09  (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（シーズヒーター式）  使用期間：不明	電気ストーブ付近から出火して、住宅を半焼し、家人1人が死亡した。  (死亡)	事故品の電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2018/06/28)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2015-2393 2016/01/02  (事故発生地) 奈良県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター）  使用期間：約11年10か月	ハロゲンヒーターが勝手に作動し、スイッチ付近から異音が生じて発煙した。  (製品破損)	電源スイッチに不具合が生じて作動状態になったものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2016/02/01)
2015-1697 2015/09/29  (事故発生地) 千葉県	電気やかん  使用期間：不明	電気やかんから異臭が生じ、焼損した。  (製品破損)	沸騰検知スイッチ及び空焚き防止装置が作動しなかったため、空焚き状態となり焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2015/11/02)
2017-2379 2018/01/17  (事故発生地) 埼玉県	電気床暖房器  不明  オクテック（株）（倒産）  使用期間：約2か月10回	電気床暖房器を使用中、異音が生じ、発煙した。  (製品破損)	電源ボックス内の半導体リレーに不具合が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。  (G3)	製造事業者等が倒産しているため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/03/12)
2018-0382 2018/04/30  (事故発生地) 神奈川県	電気製パン器  AHS10BH  (株)ニトリ  使用期間：約9か月	電気製パン器付近から火が出て、周辺を焼損した。  (拡大被害)	基板上の電源コネクタ一部で接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、在庫品を確認した結果、電源コネクタ一部に異常はなかったことから、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者  (受付:2018/06/15)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2017-1672 2017/10/21  (事故発生地) 山梨県	電気洗濯機（乾燥機付）  使用期間：約12年	電気洗濯機付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品の電気部品に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2017/11/30)
2018-0376 2018/06/12  (事故発生地) 石川県	電気洗濯機（乾燥機付、ドラム式）  使用期間：約18年	使用中の電気洗濯機付近から異臭がし、発煙した。  (製品破損)	被害者が事故品の修理を行ったため、内部配線の接続の不具合により接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「異常時は直ちにプラグを抜いて使用を中止し、メーカーへ修理を依頼する。修理技術者以外の方は分解、修理は行わない。火災や感電の原因となる。」旨、記載されている。  (E1)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2018/06/14)
2018-0720 2018/07/09  (事故発生地) 三重県	電気洗濯機（乾燥機付、ドラム式）  使用期間：約6年6か月	電気洗濯機付近から出火して、住宅を全焼し、家人1人が軽傷を負った。  (軽傷)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2018/08/07)
2018-0085 2018/04/09  (事故発生地) 愛知県	電気洗濯機（全自動）  使用期間：約10年8か月	電気洗濯機から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。  (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2018/04/17)



## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0171 2018/04/15  (事故発生地) 兵庫県	電気冷温水給湯器  使用期間：不 明	ウォーターサーバーにライターの水を近づけたところ、ボトルが破裂し、家人1人が軽傷を負った。 なお、当該製品は水素水を作ることができるウォーターサーバーであり、本体内部で生成した水素が本体上部にセットされた水が入ったボトル(1.2L)内に循環及び溶存する構造であった。	使用中にボトルの水がなくなり、予備のボトルもなかったため、被害者が応急処置として水を補充するためにボトルに穴を開け、更に開口部を熱消毒するためにライターを近づけたため、ボトル内に滞留していた水素に引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「絶対に分解したり改造を行わない。水が減ってきた空のボトルには水素が貯まっている場合があるため、火気を近づけない。ボトルの水が空になり次第、新しいボトルに交換する」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかったが、追加対策として新規生産品及び既販品に対して、製品本体に「改造禁止」のシールを貼付することとした。	消防機関  (受付:2018/05/09)
2018-0219 2018/04/23  (事故発生地) 岡山県	電子レンジ  使用期間：不 明	使用中の電子レンジ付近から出火し、住宅を全焼した。	事故品の確認できた電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/05/22)
2018-0333 2018/06/01  (事故発生地) 滋賀県	電子レンジ  DMW-P96W  大宇電子ジャパン(株)(現大宇販売(株))  使用期間：約10年	電子レンジの庫内が焦げた。	タイマーに不具合が生じて連続通電となり、庫内が焼損したものと推定されるが、不具合が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消費者センター  (受付:2018/06/08)
2018-0695 2018/07/16  (事故発生地) 愛知県	電子式冷温蔵庫  ACW-620  (株)アピックスインターナショナル  使用期間：約5年	ネット通販で購入した電子式冷温蔵庫付近から発煙した。	電源基板上の電解コンデンサーまたはトランジスターに不具合品が混入したため、内部短絡が生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消費者センター  (受付:2018/08/02)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1035 2017/07/23  (事故発生地) 大阪府	電磁調理器（ビルトイン型）  使用期間：約13年	使用中の電磁調理器から煙が出た。  (製品破損)	本体内にゴミブリが入り込み、制御基板上に接触したため、短絡が生じて発煙したものと推定される。  (F1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2017/08/28)
2018-0547 2018/07/10  (事故発生地) 愛知県	電話機  使用期間：不明	電話機付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	電源コードに溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か特定できず、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/07/19)
2016-1930 2016/12/07  (事故発生地) 千葉県	配線器具（プラグ変換アダプター）  使用期間：不明	変換プラグとACアダプターを接続したところ、接続部付近から出火し、周辺を焼損した。(A 201600713と同一事故)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2017/01/16)
2018-0763 2018/07/13  (事故発生地) 兵庫県	配線器具（延長コード） 4947879369233 (1.5m 白)  (株)セリア 使用期間：不明	延長コードのコードコネクターボ ディの根元付近から火花が出て、畳が 焦げ、1人が手に火傷を負った。  (軽傷)	プロテクター部の樹脂材料（塩化ビニル）の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、プロテクター先端部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される。  (A1)	輸入事業者は、2015（平成27）年9月24日付けで新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者  (受付:2018/08/17)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0774 2018/07/21  (事故発生地) 北海道	配線器具(延長コード)  4947879369233 (1.5m 白)  (株)セリア  使用期間：不明	延長コードのコードコネクターボ ディの根元が断線し、火花が出た。	プロテクター部の樹脂材料(塩化ビニル) の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の 形状、肉厚の影響等により、プロテクター先 端部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・ス パークが生じたものと推定される。	輸入事業者は、2015(平成27)年 9月24日付けで新聞及びホームページに 社告を掲載するとともに、店頭告知を行 い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2018/08/20)
2018-0331 2018/05/28  (事故発生地) 石川県	配線器具(延長コード)  使用期間：不明	延長コード付近から異音が出て出火 し、周辺を焼損した。	コードに過度な応力が繰り返し加わったた め、芯線が断線し、スパークが生じたものと 推定される。 なお、取扱説明書には、「コードを傷付け たり、重い物を載せたりしない。火災の原因 になる。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関   (受付:2018/06/07)
2018-0597 2017/10/27  (事故発生地) 富山県	配線器具(延長コード)  使用期間：約12年	延長コードのコードコネクターボ ディ付近から発煙し、接続していた延 長コードのプラグが焦げた。	事故品を水槽の近くで使用したため、水槽 の水が掛かってコードコネクターボ ディ内部でトラッキング現象が生じ、発煙・焼損した ものと推定される。 なお、取扱説明書には、「水の掛かる所 では使用しない。感電、火災の原因となる。」 旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関   (受付:2018/07/24)
2018-0431 2018/06/03  (事故発生地) 岐阜県	配線器具(延長コード)  使用期間：約3年	延長コード付近から出火し、周辺を 焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められ ないことから、製品に起因しない事故と推定 される。	製造事業者等は不明であった。	消防機関   (受付:2018/06/25)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0893 2018/07/20  (事故発生地) 富山県	配線器具(延長コード)  使用期間：約13年	延長コードのマルチタップ付近から出火し、周辺を焼損した。	マルチタップに接続していた電源プラグに異物が付着したため、トラッキング現象が生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2018/09/11)
2018-0110 2018/02/04  (事故発生地) 福井県	融雪用電熱シート  不明  ミサト(株)(現 ケーエスピー(株))(倒産) 使用期間：約23年3か月	融雪用電熱シートから出火し、周辺を焼損した。	長期使用(約23年3か月)により、電熱シートの外装絶縁樹脂が劣化・破損したため、絶縁不良により異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。 なお、20年以上経過した製品の使用中注意喚起については、当該事業者の商号を続用している、現ミサト(株)ホームページにて掲載協力している。	消防機関  (受付:2018/04/24)
2018-0886 2018/07/16  (事故発生地) 愛媛県	冷蔵庫  SJ-E30B  シャープ(株) 使用期間：不明	冷蔵庫付近から発煙した。	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。	製造事業者は、2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせ、2012(平成24)年4月16日付けホームページ及び翌17日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、PTC素子に破壊が生じても異常発熱しないタイプにしている。	製造事業者  (受付:2018/09/10)
2018-0370 2018/06/05  (事故発生地) 兵庫県	冷蔵庫  使用期間：不明	冷蔵庫付近から出火し、建物を全焼した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2018/06/13)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0447 2018/06/14  (事故発生地) 北海道	冷蔵庫  使用期間：約3年	冷蔵庫付近から出火して、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2018/06/28)
2017-1938 2017/12/23  (事故発生地) 神奈川県	冷蔵庫(ワイン用)  CS32D サイレントカーブ  ドメティック(株)  使用期間：約9年1か月	ワインセラーから異臭がし、扉を開けたところ、呼吸器に軽傷を負った。	蒸発器の冷却用配管に設計寿命(10年)より早い期間での腐食による穴空きが確認された。冷却用配管の防錆塗装が不十分であったため、結露水により塗装が劣化し、配管が腐食して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏えいしたため、被害者が事故品の扉を開けたときに、アンモニアを吸い込み事故に至ったものと推定される。＜事業者見解＞蒸発器の冷却用配管に腐食による穴空きが確認された。冷却用配管外周が腐食して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏洩したため、被害者が事故品の扉を開けたときにアンモニアを吸い込み事故に至ったものと推定される。設計寿命は10年であるが、事故品が少し傾いた状態で使用されていたことで冷媒循環が過負荷になり、経年劣化が進行したものと推定される。(事故原因区分：C1)	輸入事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記載を見直し、ホームページに使用開始から10年以上経過した機器はアンモニア漏れの危険がある旨について注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。また、2016(平成28)年から冷却ユニットの防錆塗装を改善しているほか、蒸発器と庫内の仕切りをアルミフィルムから金属板にして構造を変更してアンモニアが庫内に侵入しにくいように改善すること、並びにアンモニア漏れセンサーによりアラームを発しヒーター電源を停止する機能の追加を検討している。	輸入事業者  (受付:2018/01/17)
2018-0283 2018/05/28  (事故発生地) 大阪府	冷蔵庫(ワイン用)  CE101 type 949480080  エレクトロラックス・ジャパン(株)(サービス・修理委託先：ドメティック(株)) 使用期間：約16年	ワインセラー付近から異臭がしていた。	蒸発器の冷却用配管に穴空きが認められたことから、長期使用(約16年)に伴って、結露水により配管外周に生じた腐食が進行して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏えいしたため、被害者が事故品の扉を開けた時に異臭が漏れ出したものと推定される。	修理委託事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記載を見直し、ホームページに使用開始から10年以上経過した機器はアンモニア漏れの危険がある旨について注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。	消防機関  (受付:2018/05/31)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0287 2018/05/22  (事故発生地) 広島県	冷蔵庫（ワイン用）  KWS-12E  (株) ローネジャパン  使用期間：約1年9か月	ネット通販で購入したワインセラーから異音がして、発煙、発火した。	電源基板上のトランジスター（MOSFET）が内部短絡したため、他の電子部品が過負荷状態となって異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、電流ヒューズが作動して終息し、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。	消費者センター    (受付:2018/06/01)
		(製品破損)	(G3)		

## 製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0369 2018/06/05  (事故発生地) 兵庫県	びん（炭酸飲料用）  使用期間：約1日	炭酸飲料のびんが破裂し、破片で額に裂傷を負った。  (軽傷)	事故品は、胴部外表面の傷（打痕）を起点に破損していたことから、内圧等によって傷が徐々に伸展し、破裂に至ったものと考えられるが、傷が生じた時点は不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、今後の製品については、出荷時の検査強化と運送会社への注意喚起を行うこととした。	消費者センター  (受付:2018/06/13)
2018-0399 2018/06/03  (事故発生地) 富山県	びん（炭酸飲料用、リターナブル）  使用期間：約1日	炭酸飲料のびんを栓抜きで開けたところ、びんの口が破損した。  (製品破損)	事故品は、びん口リップ部が欠けており、起点とみられる外表面に当たり傷が確認されたことから、開栓の際に、栓抜きのつめがリップ部にかかった状態で力が加わったため、びん口が破損したものと推定される。  (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、販売事業者は、取引先に対して、ガラスびん容器の取り扱いに関する文書を配布し、注意喚起を行っている。	消費者センター  (受付:2018/06/19)
2018-0456 2018/02/17  (事故発生地) 福井県	圧力なべ  使用期間：不明	圧力なべの蓋を外した状態で湯を沸かしていたところ、フッ素樹脂塗膜が膨れて湯が溢れ、IH調理器が壊れた。  (拡大被害)	事故品は、フッ素樹脂塗膜の傷から塗膜となべ本体の間に水分が浸入し、過加熱等により塗膜が剥離したため、浸入した水分が気化することにより塗膜が膨れたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/06/29)
2017-1828 2017/11/18  (事故発生地) 不明	土なべ  アクセ士鍋S（ブランド： （株）フランフラン）  （株）キントー  使用期間：1回	調理後の土なべを持ち上げたところ、底が抜け、火傷を負った。  (軽傷)	当該製品は、素地と釉薬の組合せが不適切であり、素地の熱膨張係数が釉薬よりも大きかったことから、調理時の熱膨張による応力に耐えきれなくなり、直火の当たる底部で破損したものと推定される。  (A1)	輸入事業者は、同一製造ラインで同時期に製造された製品すべてについて、2017（平成29）年12月15日付けで販売事業者のホームページに社告を掲載するとともに、2018（平成30）年9月25日付けでプレスリリースを行い、製品の回収を行っている。	輸入事業者  (受付:2017/12/28)

## 製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1829 2017/00/00  (事故発生地) 不明	土なべ  アクセ土鍋S (ブランド： (株) フランフラン)  (株) キントー  使用期間：約3回	調理後の土なべを持ち上げたところ、底が抜けた。	当該製品は、素地と釉薬の組合せが不適切であり、素地の熱膨張係数が釉薬よりも大きかったことから、調理時の熱膨張による応力に耐えきれなくなり、直火の当たる底部で破損したものと推定される。	輸入事業者は、同一製造ラインで同時期に製造された製品すべてについて、2017(平成29)年12月15日付けで販売事業者のホームページに社告を掲載するとともに、2018(平成30)年9月25日付けでプレスリリースを行い、製品の回収を行っている。	輸入事業者    (受付:2017/12/28)
2017-1830 2017/12/04  (事故発生地) 不明	土なべ  アクセ土鍋S (ブランド： (株) フランフラン)  (株) キントー  使用期間：1回	調理後の土なべを持ち上げたところ、底が抜けた。	当該製品は、素地と釉薬の組合せが不適切であり、素地の熱膨張係数が釉薬よりも大きかったことから、調理時の熱膨張による応力に耐えきれなくなり、直火の当たる底部で破損したものと推定される。	輸入事業者は、同一製造ラインで同時期に製造された製品すべてについて、2017(平成29)年12月15日付けで販売事業者のホームページに社告を掲載するとともに、2018(平成30)年9月25日付けでプレスリリースを行い、製品の回収を行っている。	輸入事業者    (受付:2017/12/28)
2017-1831 2017/12/09  (事故発生地) 不明	土なべ  アクセ土鍋S (ブランド： (株) フランフラン)  (株) キントー  使用期間：約2回	調理後の土なべを持ち上げたところ、底が抜けた。	当該製品は、素地と釉薬の組合せが不適切であり、素地の熱膨張係数が釉薬よりも大きかったことから、調理時の熱膨張による応力に耐えきれなくなり、直火の当たる底部で破損したものと推定される。	輸入事業者は、同一製造ラインで同時期に製造された製品すべてについて、2017(平成29)年12月15日付けで販売事業者のホームページに社告を掲載するとともに、2018(平成30)年9月25日付けでプレスリリースを行い、製品の回収を行っている。	輸入事業者    (受付:2017/12/28)
2017-1832 2017/12/11  (事故発生地) 不明	土なべ  アクセ土鍋S (ブランド： (株) フランフラン)  (株) キントー  使用期間：約3回	土なべの底が抜けた。	当該製品は、素地と釉薬の組合せが不適切であり、素地の熱膨張係数が釉薬よりも大きかったことから、調理時の熱膨張による応力に耐えきれなくなり、直火の当たる底部で破損したものと推定される。	輸入事業者は、同一製造ラインで同時期に製造された製品すべてについて、2017(平成29)年12月15日付けで販売事業者のホームページに社告を掲載するとともに、2018(平成30)年9月25日付けでプレスリリースを行い、製品の回収を行っている。	輸入事業者    (受付:2017/12/28)



製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2017-1833 2017/12/18  (事故発生地) 不明	土なべ  アクセ土鍋S (ブランド： (株) フランフラン)  (株) キントー  使用期間：不 明	土なべの底が抜けた。          (製品破損)	当該製品は、素地と釉薬の組合せが不適切であり、素地の熱膨張係数が釉薬よりも大きかったことから、調理時の熱膨張による応力に耐えきれなくなり、直火の当たる底部で破損したものと推定される。          (A1)	輸入事業者は、同一製造ラインで同時期に製造された製品すべてについて、2017 (平成29) 年12月15日付けで販売事業者のホームページに社告を掲載するとともに、2018 (平成30) 年9月25日付けでプレスリリースを行い、製品の回収を行っている。	輸入事業者          (受付:2017/12/28)
2017-1834 2017/12/18  (事故発生地) 不明	土なべ  アクセ土鍋S (ブランド： (株) フランフラン)  (株) キントー  使用期間：不 明	土なべの底が抜けた。          (製品破損)	当該製品は、素地と釉薬の組合せが不適切であり、素地の熱膨張係数が釉薬よりも大きかったことから、調理時の熱膨張による応力に耐えきれなくなり、直火の当たる底部で破損したものと推定される。          (A1)	輸入事業者は、同一製造ラインで同時期に製造された製品すべてについて、2017 (平成29) 年12月15日付けで販売事業者のホームページに社告を掲載するとともに、2018 (平成30) 年9月25日付けでプレスリリースを行い、製品の回収を行っている。	輸入事業者          (受付:2017/12/28)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0332 2018/05/30  (事故発生地) 鹿児島県	ガスこんろ（LPガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを使用したところ、グリル付近から火が出て、家人1人が火傷を負った。	LPガス販売事業者が、事故品を都市ガス用からLPガス用に改造する際に、グリル連結管のOリングを脱落させたが、作業後のガス漏洩試験を実施しなかったためガス漏れ（作業ミス）を確認できず、グリル使用時に漏洩した未燃ガスに使用中のバーナー炎が引火して吹き出た炎で火傷を負ったものと推定される。	製造事業者は、施工事業者の施工不良による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、LPガス販売事業者は、「改造を行う場合は必ず2名体制で作業及び漏洩試験を行う。基本的に同様の改造作業は製造事業者へ依頼する」旨、作業方法の見直しを行った。	国の行政機関  (受付:2018/06/07)
2018-0520 2018/05/03  (事故発生地) 神奈川県	ガスこんろ（LPガス用、ビルトイン型）  使用期間：約3年7か月	ガスこんろ付近から異音が生じ、周辺を焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常がなく、飼い猫の髭が燃え、腹部が黒くなっていたことから、猫が点火/消火ボタンに足を掛けるなどした際に、未燃ガスが事故品内部及び下部のキャビネット内に滞留し、点火スパークにより爆着したものと推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2018/07/12)
2018-0033 2018/03/03  (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用、ビルトイン型）  使用期間：不明	使用中のガスこんろ付近から出火し、周辺を焼損した。	ガスこんろ上には油の入ったなべが置かれ、多量の煮こぼれがあり、また、グリル内には焼け焦げた多量の堆積物があったことから、こんろの消し忘れて火災に至ったものと考えられるが、点火スイッチは全て消火状態であり、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2018/04/05)
2018-0534 2018/01/00  (事故発生地) 東京都	ガストーブ（都市ガス用）  使用期間：不明	ガストーブから火が出て、ガスホースが焦げていた。	ガストーブのガス接続口（スリムプラグ型）に絹巻きラセン管を接続したため、接続部が緩み、ガスが漏洩し、ストーブの炎が引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「強化ガスホースを使用する」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の設置不良による事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2018/07/17)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1555 2017/10/14  (事故発生地) 福岡県	ガストーチ  使用期間：約6か月	ガストーチを点火したところ、出火し、周辺を焼損した。	事故品のガス調整部からガス漏れが発生し、出火したものと考えられるが、ガスが漏れた経緯は不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関  (受付:2017/11/13)
2017-0721 2017/07/06  (事故発生地) 岐阜県	ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付）  使用期間：約4年5か月	ガスふろがまを点火しようとしたところ、爆発し、足に火傷を負った。	施工事業者が事故品と強化ガスホースの接続を適切に行わなかったため、接続部からガスが漏洩し、ガスふろがま点火時のスパークが漏れたガスに引火したものと推定される。	製造事業者は、施工事業者の設置不良による事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  国の行政機関  (受付:2017/07/24)
2018-0284 0000/00/00  (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付）  使用期間：約11年4か月	ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ、点火不良等の異常はなく、メインバーナーが立ち消えた直後に再点火操作を繰り返したため、滞留した未燃ガスに点火操作のスパークが引火し異常着火したことでケーシングが変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「種火が点火しないとき、または途中で消火したときは、5分以上待ってから再点火する」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関  (受付:2018/05/31)
2018-0694 0000/00/00  (事故発生地) 高知県	ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付）  使用期間：約9年8か月	ガスふろがまを点火したところ、異音が生じ、ケーシングの一部が変形した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、途中消火した際の再点火操作時に異常音が生じていることから、被害者が時間を空けずに再点火操作を繰り返したことにより、未燃ガスが流出、滞留し、異常着火に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「種火が点火しないとき、または途中で消火したときは、5分以上待ってから再点火する」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者  (受付:2018/08/02)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0558 0000/00/00  (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付）  使用期間：約11年11か月	ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異常着火し、ケーシングが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、冠水跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと考えられるが、ケーシングの一部変形はガス定期保安点検で確認されており、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	国の行政機関  (受付:2018/07/20)
2018-0535 2018/07/03  (事故発生地) 北海道	ガスふろがま（LPガス用、FF式、給湯機能付）  使用期間：不明	ガスふろがまから異音が生じ、フロントカバーが変形した。	事故品から漏れて滞留した未燃ガスに点火操作の火花が引火して異常着火し、フロントカバーを変形させたものと考えられるが、事故品にガス漏れ、点火動作異常等がないことから、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2018/07/17)
2018-0693 2018/05/07  (事故発生地) 山口県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式）  使用期間：約9年9か月	使用中のガスふろがまから異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、給排気口の閉塞等により、機器内に未燃ガスが滞留し、点火操作のスパークにより異常着火し、ケーシングが変形したものと考えられるが、使用状態等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	製造事業者  (受付:2018/08/02)
2018-0505 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式、給湯機能付）  使用期間：不明	ガスふろがまのケーシングが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常はないことから、口火の点火がし難い状況下で、被害者が点火操作を繰り返したこと等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させた可能性があるが、ケーシングの一部変形はガス定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	製造事業者 販売事業者  (受付:2018/07/10)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0793 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガスふろがま(都市ガス用、RF式、給湯機能付)  使用期間：約9年8か月	ガスふろがまのフロントカバーが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、排気口に装着されていた上方排気カバー内に大量の落ち葉が溜まっていたことから、大量の落ち葉、又は冬季の落雪等により排気口部が閉塞された状態で使用したことで、未燃ガスが機器内に滞留し、異常着火に至り、フロントカバーが変形したことが考えられるが、被害者は変形に気付いておらず、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者が機器の維持管理を怠ったことによる事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 公益事業者  (受付:2018/08/23)
2018-0914 2018/09/02  (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま用バーナー(LPガス用)  使用期間：不明	ガスふろバーナーの点火操作を繰り返したところ、異常着火し、1人が火傷を負った。	事故品にガス漏れ、点火不良等の異常がないことから、ガス定期保安点検で保安機関が事故品の点火操作を繰り返したが点火しなかったため、被害者に点火操作を行わせた結果、点火操作のスパークが機器内部に滞留した未燃ガスに異常着火して火傷を負ったものと推定される。	製造事業者は、保安機関の作業ミスによる事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2018/09/13)
2018-0536 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガスホース(都市ガス用、迅速継手付)  使用期間：不明	ガストープに接続した迅速継手付近が焦げていた。	事故品は、ソケット焼損部のリングが熱変形し、微量のガス漏れが認められたが、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2018/07/17)
2018-0358 2018/05/30  (事故発生地) 福岡県	ガス給湯器(LPガス用、FF式)  使用期間：約2か月	ガス給湯器の内部がすすけていた。	事故品に取り付けられていた給排気トップが壁厚に合っておらず、給気部分が壁に埋もれ、また、ウエザークカバーが取り付けられていたため、運転時に給気不足並びに屋外に排出された排気ガスを給気口から再吸引して不完全燃焼し、熱交換器フィンがすすで閉塞されたものと推定される。	製造事業者は、施工事業者の設置による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、工事説明書には、「給排気トップは壁厚に合ったものを設置する。給排気トップの周辺は十分に開放された屋外空間を有すること」旨、記載されている。	製造事業者  (受付:2018/06/12)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1668 2017/11/16  (事故発生地) 長崎県	ガス給湯器（LPガス用、RF式）  使用期間：約23年	ガス給湯器付近から異音が生じ、フロントカバーが変形した。	ガス電磁弁の内部に黒い異物が確認でき、異物によって電磁弁の閉止不良が発生し、漏れだしたガスにバーナーの火が引火したことから爆発着火したものと推定されるが、異物の成分及び浸入経路が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2017/11/30)
2018-0481 2018/06/24  (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用）  使用期間：約13年	小型給湯器の点火操作時、機器上部から炎が出て、周辺を焼損した。	被害者が、電圧が低下した古い乾電池を使用していたため、スパークの間隔が長くなるなど点火不良が発生し、機器内に未燃ガスが滞留した状態となり、点火した際に機器上部の排気口から炎が上がったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「お知らせランプが点灯したり、点火しにくい時は乾電池を交換する」旨、記載している。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  販売事業者  (受付:2018/07/05)
2018-0712 2018/06/08  (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、FF式）  使用期間：約27年	ガス給湯器を使用中、異音が生じ、フロントカバーが変形した。	事故品の給排気口が外壁塗装工事の養生シートで覆われた状態で事故品を使用したため、給排気が正常に行われず、未燃ガスが燃焼室に滞留し、点火動作時のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと推定される。 なお、塗装工事業者は、外壁塗装工事完了後に、給排気筒トップの養生シートの除去を失念していた。	製造事業者は、外壁工事の際の養生による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  販売事業者  (受付:2018/08/06)
2018-0815 2018/05/10  (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、FF式）  使用期間：約11年10か月	使用中のガス給湯器から異音が生じ、ケーシングが変形した。	当該製品では再現しなかったものの、ガス電磁弁が何らかの要因で一時的な閉弁遅れが生じ、異常着火に至った、または給排気口が閉塞状態になり異常燃焼に至った可能性が考えられるが、事故当時の使用状況の詳細が不明であり、原因の特定はできなかった。	ガス供給事業者（東京ガス及び大阪ガス）は、2013（平成25）年4月18日付で、給湯使用時、稀に瞬間的に大きな音がする現象が発生し本体外枠が変形する可能性があることと、そのような現象が発生した製品については、無償修理を行う旨のお知らせを掲載している。	製造事業者  販売事業者  (受付:2018/08/30)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0397 2018/05/21  (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、RF式）  使用期間：約17年	ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	事故品の給排気口が外壁塗装工事の養生シートで覆われた状態で事故品を使用したため、給排気が正常に行われず、未燃ガスが燃焼室に滞留し、点火動作時のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと推定される。 なお、塗装工事業者による被害者への使用禁止の周知は行われていなかった。	製造事業者は、外壁工事の際の養生による事故であるため、措置をとらなかった。 なお、製造事業者は、2009（平成21）年10月から、ホームページで消費者及び工事業者に対し「建物外壁塗装工事の際は機器を使用しない」等の注意喚起を行っている。	製造事業者 販売事業者  (受付:2018/06/19)
2018-0813 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、RF式）  使用期間：約12年11か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、一時的な強風や大雨等により、バルコニー内に設置された機器の給排気口が閉塞された状態で機器を使用したことで、未燃ガスが機器内に滞留し異常着火に至り、フロントカバーが変形したことが考えられるが、変形は開栓時に確認されており、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 公益事業者  (受付:2018/08/30)
2018-0814 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、RF式）  使用期間：約9年4か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、給排気口の閉塞等により、機器内に未燃ガスが滞留し、点火操作のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと考えられるが、変形はガス定期保安点検で確認されており、事故発生日時、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 公益事業者  (受付:2018/08/30)
2018-0395 2018/05/21  (事故発生地) 神奈川県	ガス栓（LPガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近から出火して、周辺を焼損し、軽傷を負った。	被害者が2口ガス栓の不사용側を誤って開にしたため、不完全に装着されていた保護キャップの隙間から過流出安全機構が作動しない程度のがスが漏洩し、ガスこんろの火が漏れたガスに引火したものと推定される。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2018/06/19)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0415 2018/06/05  (事故発生地) 埼玉県	ガス栓（LPガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近から火が出た。  (被害なし)	被害者が2口ガス栓の不利用側を誤って開にしたためにガスが漏洩し、点火時のこんろバーナーの炎が漏れたガスに引火したものと考えられるが、保護キャップ等の有無及び過流出安全機構の作動状況は不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2018/06/20)
2018-0539 2018/07/03  (事故発生地) 北海道	ノズル変換アダプター（ガスボンベ用） MEN CLUBガス缶変換アダプター  不明 使用期間：1回	ネット通販で購入したガスボンベ用ノズル変換アダプターを接続してガストーチを使用したところ、接続部から漏れたガスに引火した。  (製品破損)	カセットこんろ用ガスボンベとの接続部分のネジが緩んで隙間が生じていたため、隙間からガスが漏洩し、ガストーチの炎が漏れたガスに引火したものと推定される。  (A3)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/07/18)
2017-2412 2017/12/30  (事故発生地) 香川県	まきストーブ  使用期間：約6年	まきストーブ付近から出火し、建物を全焼して、家人1人が死亡した。  (死亡)	被害者が事故品の正面扉を開けて書類を投入して燃やしていたときに火のついた書類がこぼれ、周辺に延焼した可能性が考えられるが、事故発生時の詳細な状況は不明であり、事故品が確認できなかったため、原因は特定できなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/03/16)
2018-0557 2018/07/02  (事故発生地) 東京都	迅速継手（都市ガス用） OJ-000  (株)ハーマン 使用期間：不 明	ガスバーナーを使用したところ、迅速継手付近から火が出て、周辺を焼損した。  (拡大被害)	長期使用（製造後約38年）により、シーリング性を保持しているコンセントパッキン（NBR）が劣化して弾性を失い、使用の都度、ガス栓プラグへの脱着を繰り返していたため、コンセントパッキンに亀裂が発生し、漏洩した未燃ガスに使用中のガスバーナーの炎が引火して周辺を焼損したものと推定される。  (C1)	製造事業者は、経年劣化による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、取扱説明書及びホームページには、「ガス漏れにつながるおそれがあるので、7年を目安に新しいものと取り替える」旨、記載されている。	国の行政機関  (受付:2018/07/20)



## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0244 2017/09/08  (事故発生地) 神奈川県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを点火したところ、こんろの背面付近から火が出て、迅速継手等が焼損した。	被害者が清掃中にガスこんろをガス台から落としたため、事故品とガスこんろガス接続口の接続が不完全な状態となり、微量の未燃ガスが漏出した状態となった。その状態で被害者がガス業者に連絡した際、ガスこんろが点火するか尋ねられたため、点火操作を行ったところ、スパークが漏れたガスに引火したものと推定される。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、ガス事業者は、ガス漏れが発生している可能性がある案件は、使用者へ点火作業を促す表現による状況確認は行わない旨、周知及び教育することとした。	国の行政機関  (受付:2018/05/24)
2018-0181 2018/04/17  (事故発生地) 愛知県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不明	ブンセンバーナーを使用中、迅速継手付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常がなく、摺動環が縮んだまま焦げていること及びゴム管が湾曲して接続されていたことから、ガス栓への接続が不完全な状態であることに気づかず、接続部分から漏洩していたガスにブンセンバーナーの炎が引火し、迅速継手の一部及び周辺を焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者は、ホームページ上に「ガス栓とガス器具の接続」と題して、迅速継手の正しい使い方を掲載している。	国の行政機関  (受付:2018/05/10)
2018-0246 2018/05/16  (事故発生地) 福岡県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不明	迅速継手付近から火が出て、ガス栓が焦げた。	事故品にガス漏れ等の異常がなく、摺動環が縮んだまま焦げていること及びゴム管が湾曲して接続されていたことから、ガス栓への接続が不完全な状態であることに気づかず、接続部分から漏洩していたガスにガスこんろの炎が引火し、迅速継手の一部及びガス栓が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者は、ホームページ上に「ガス栓とガス器具の接続」と題して、迅速継手の正しい使い方を掲載している。	国の行政機関  (受付:2018/05/24)
2017-2036 2017/12/25  (事故発生地) 千葉県	石油ファンヒーター（開放式）  使用期間：不明	使用中の石油ファンヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の温風出口付近にスプレー缶を置いていたため、スプレー缶が過熱され、破裂し事故に至ったものと推定される。 なお、本体及び取扱説明書には、「スプレー缶等を温風のあたるところに放置しない。熱で缶が爆発し危険である」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2018/01/29)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1161 2017/05/07  (事故発生地) 愛媛県	石油ふろがま(まき併用)  使用期間：不明	住宅が全焼する火災が発生し、1名が死亡した。事故当時、石油ふろがまを使い、まきで風呂を沸かしていた。  (死亡)	石油ふろがまの焚き口から出た火の粉が周囲の可燃物に着火し、火災に至った可能性が考えられるが、事故品を入手できず、事故現場の状況や使用状況も不明であることから、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2017/09/13)
2017-2307 2018/02/25  (事故発生地) 北海道	石油ふろがま(給湯機能付) UKB-G4020HT  (株)コロナ 使用期間：約14年	石油ふろがまから異臭がし、機器内部が焼損した。  (製品破損)	長期使用(約14年)により、メイン基板にある気化器(ヒーター)用のリレーに接点不良が生じて異常発熱し、機器内部が焼損したものと推定される。  (C1)	製造事業者は、事故原因を不明とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/03/01)
2018-0400 2018/05/08  (事故発生地) 兵庫県	石油ふろがま用バーナー  使用期間：不明	使用中の石油ふろがま用バーナーから出火し、住宅を全焼した。  (拡大被害)	本体内の電気部品に出火の痕跡は認められず、周囲に肥料が堆積し、燃料ホースから灯油が常時漏れ、すずが発生するような異常燃焼状態で使用されていたが、事故品は中古品であり、過去の使用状況や事故当時の詳細な使用状況が不明であることから、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/06/19)
2018-0141 2018/04/17  (事故発生地) 茨城県	排熱利用給湯暖房ユニット(LPガス用、RF式) ST-141-GTH243A  (株)ノーリツ 使用期間：約9年8か月	排熱利用給湯暖房ユニットの排気口付近から火が出た。  (製品破損)	製造事業者のサービス業務委託店が、事故品(LPガス用)修理の際に誤って都市ガス(13A)用のノズルに交換したため、異常燃焼に伴い、すずが発生して熱交換器フィンが閉塞し、空気不足から燃焼できなかった高温の未燃ガスが排気口付近で空気に接触して燃えたものと推定される。  (A3)	製造事業者は、注意喚起文書をサービス業務委託店あてに通知するとともに全国各エリアで定期的開催されるサービス業務委託店の会議において周知、徹底することとした。	製造事業者  (受付:2018/05/02)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0419 2018/04/03  (事故発生地) 兵庫県	いす（木製）  RUSSELL ツール  (株) ミサワ  使用期間：約3年9か月	使用中のいすの脚部が破損した。          (製品破損)	事故品は、破損した脚のダボ付け根部に節が確認され、節の木目に沿って破損していたことから、節によって強度不足となっていたため、使用時の荷重により折損したものと推定される。          (A3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。	消費者センター          (受付:2018/06/22)
2018-0300 2013/07/05  (事故発生地) 東京都	いす（木製）    使用期間：約1年6か月	使用中のいすが破損して転倒した。          (製品破損)	事故品は、座面裏の4か所の脚接合部中3か所の合板が剥がれてナット底面に付着していることから、当該接合部が外力に耐えられず、破損に至ったものと推定されるが、事故品の使用状況や詳細な破損状況が不明のため、原因の特定はできなかった。          (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者          (受付:2018/06/04)
2018-0301 2010/07/20  (事故発生地) 大阪府	いす（木製）    使用期間：約3か月	使用中のいすが破損し、肘を打撲した。          (軽傷)	事故品は、座面裏の4か所の脚接合部中2か所の合板が剥がれてナット底面に付着していることから、当該接合部が外力に耐えられず、破損に至ったものと推定されるが、事故品の使用状況や詳細な破損状況が不明のため、原因の特定はできなかった。          (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者          (受付:2018/06/04)
2018-0428 2017/11/14  (事故発生地) 千葉県	いす（浴室用）  グラスカ バスツール GL-001  (株) 藤栄  使用期間：約2か月	浴室用のいすの座面が破損した。          (製品破損)	事故品（PET製）は、座面の肉厚が不均一であり、肉厚の薄い箇所にひび割れが発生していることから、当該箇所が使用に伴う応力に耐えきれず、座面にひび割れが生じたものと推定される。          (A2)	製造事業者は、当該製品の製造及び販売を中止するとともに、2018（平成30）年7月3日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	製造事業者          (受付:2018/06/25)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0713 2017/12/11  (事故発生地) 東京都	いす(浴室用)  グラスカ バスツール GL-002  (株) 藤栄  使用期間：約2か月	浴室用のいすの座面が破損した。          (製品破損)	事故品(PET製)は、座面の肉厚が不均一であり、肉厚の薄い箇所にひび割れが発生していることから、当該箇所が使用に伴う応力に耐えきれず、座面にひび割れが生じたもの推定される。          (A2)	製造事業者は、当該製品の製造及び販売を中止するとともに、2018(平成30)年7月3日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	製造事業者          (受付:2018/08/06)
2018-0714 2018/04/24  (事故発生地) 不明	いす(浴室用)  グラスカ バスツール GL-003  (株) 藤栄  使用期間：約6か月	浴室用のいすの座面が破損した。          (製品破損)	事故品(PET製)は、座面の肉厚が不均一であり、肉厚の薄い箇所にひび割れが発生していることから、当該箇所が使用に伴う応力に耐えきれず、座面にひび割れが生じたもの推定される。          (A2)	製造事業者は、当該製品の製造及び販売を中止するとともに、2018(平成30)年7月3日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	製造事業者          (受付:2018/08/06)
2018-0715 2018/05/16  (事故発生地) 不明	いす(浴室用)  グラスカ バスツール GL-001  (株) 藤栄  使用期間：約6か月	浴室用のいすの座面が破損した。          (製品破損)	事故品(PET製)は、座面の肉厚が不均一であり、肉厚の薄い箇所にひび割れが発生していることから、当該箇所が使用に伴う応力に耐えきれず、座面にひび割れが生じたもの推定される。          (A2)	製造事業者は、当該製品の製造及び販売を中止するとともに、2018(平成30)年7月3日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	製造事業者          (受付:2018/08/06)
2018-0716 2018/06/04  (事故発生地) 不明	いす(浴室用)  グラスカ バスツール GL-003  (株) 藤栄  使用期間：約6か月	浴室用のいすの座面が破損した。          (製品破損)	事故品(PET製)は、座面の肉厚が不均一であり、肉厚の薄い箇所にひび割れが発生していることから、当該箇所が使用に伴う応力に耐えきれず、座面にひび割れが生じたもの推定される。          (A2)	製造事業者は、当該製品の製造及び販売を中止するとともに、2018(平成30)年7月3日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。	製造事業者          (受付:2018/08/06)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0477 2018/06/24  (事故発生地) 東京都	はしご兼用脚立（アルミ製）  使用期間：約8か月	脚立を使用中、転倒して打撲を負った。  (軽傷)	事故品の強度等に異常は認められないことから、被害者が事故品の天板をまたいで作業中にバランスを崩したことで事故品が傾き、傾いた支柱側面に身体が上方から接触したことで、支柱に過大な荷重が加わり、支柱が破損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「天板にはまたがらない」旨、記載されている。  (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2018/07/04)
2018-0595 2018/07/00  (事故発生地) 福岡県	はしご兼用脚立（アルミ製）  使用期間：不明	はしご兼用脚立を脚立状態で使用中、転倒して打撲を負った。  (軽傷)	事故品の強度等に異常は認められないことから、被害者が両側の開き止め金具を掛けず製品を背にした姿勢で踏みざんに乗って作業をしていた際、バランスを崩して転倒し、被害者が事故品の上に落下して支柱が曲がったものと推定される。 なお、取扱説明書及び本体表示には、「昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意して使用する。製品を背にして昇り降りしない。両側の開き止め金具を確実にロックする」旨、記載されている。  (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2018/07/24)
2018-0380 2018/05/25  (事故発生地) 兵庫県	ベッド  使用期間：約1年9か月	使用中のベッドの床板が抜け、腰と足に打撲を負った。  (軽傷)	反り止めが外れたまま継続使用されたことでフットボードのダボ接合部に偏荷重が集中し、左右のサイドフレームの間隔が広がったことでサイドフレームの床板受けから床板が外れて落下したと考えられるが、詳細な状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/06/15)
2017-1527 2017/10/21  (事故発生地) 広島県	机（折り畳み式） LD-615  プラス（株） 使用期間：約4年	折りたたみテーブルを移動させていたところ、棚パイプが外れて、手に裂傷を負った。  (軽傷)	事故品を2人でトラックの荷台に積み込む際、荷台側の作業者が事故品天板下の棚パイプを持って引き上げたため、棚パイプが曲がり、差し込まれていた左右の固定部から外れ、外れた棚パイプの端部で下方にいた別の作業者が負傷したものと推定される。 なお、当該製品は持ち上げる際の注意事項が本体及び取扱説明書に記載されていないかった。  (A4)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、さらなる安全性を考慮して2017（平成29）年11月2日出荷分から取扱説明書及び本体に「棚やレバーを持って移動したり、持ち上げない。変形や破損によりけがをすることがある」旨、追記している。	製造事業者  (受付:2017/11/06)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0277 2018/04/21  (事故発生地) 神奈川県	手すり用固定金具  使用期間：約2年10か月	手すりを使用したところ、固定金具が破損し、転倒して頭部を負傷した。  (軽傷)	施工業者が、手すりの支柱間距離を指定寸法より広い間隔で施工したため、使用時に手すりを固定している固定金具に過大な力が加わって破損し、事故に至ったものと推定される。  (D1)	輸入業者は、施工業者の施工不良による事故とみているため、既製品に対する措置はとらなかったが、施工業者に対して施工説明書どおり取り付けよう依頼した。	輸入業者  (受付:2018/05/30)
2018-0179 0000/00/00  (事故発生地) 大阪府	噴霧器（蓄圧式）  使用期間：不明	噴霧器を使用中、容器が破裂した。  (製品破損)	事故品の容器（PET製）底部に発生した傷等が、使用時の内圧によって伸展し、破裂に至ったものと考えられるが、破損起点を特定することができず、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入業者は、判明している購入者に、「タンクに傷が付いた場合等は使用を中止する」旨を記載した本体貼付用の注意喚起シール及びチラシを配布することとした。 なお、今後の製品については、本体表示及び取扱説明書の見直しを行うこととした。	輸入業者  (受付:2018/05/10)
2018-0180 0000/00/00  (事故発生地) 大阪府	噴霧器（蓄圧式）  使用期間：不明	噴霧器を蓄圧していたところ、容器が破裂した。  (製品破損)	事故品の容器（PET製）底部に発生した傷等が、使用時の内圧によって伸展し、破裂に至ったものと考えられるが、破損起点を特定することができず、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入業者は、判明している購入者に、「タンクに傷が付いた場合等は使用を中止する」旨を記載した本体貼付用の注意喚起シール及びチラシを配布することとした。 なお、今後の製品については、本体表示及び取扱説明書の見直しを行うこととした。	輸入業者  (受付:2018/05/10)

## 製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0357 2018/06/01  (事故発生地) 愛知県	自転車  オーディエンス3 27型  (株) L I X I L ビバ  使用期間：約1日	自転車で走行中、クランクが折損し、転倒して軽傷を負った。	事故品は、使用開始の時点でクランク破断面の3/4に亀裂が発生していた痕跡が認められたことから、プレス成形の不具合によりクランクに亀裂が生じたため、走行中の負荷でクランクが折損したものと推定される。	輸入事業者は、2018(平成30)年6月11日付のホームページに社告を掲載するとともに、販売店でのポスター掲示や顧客にダイレクトメールの発送を行い、無償点検・パーツ交換を行っている。 なお、クランクメーカーは、プレス成形機に機械の異常を検知するセンサーを付加し、工程内検査を抜取検査から全数検査に変更することとした。	輸入事業者   (受付:2018/06/12)
2017-0941 2017/07/24  (事故発生地) 千葉県	自転車  使用期間：約2年4か月	自転車で走行中、右ペダルが抜け落ち、転倒して打撲を負った。	転倒等による衝撃が右ペダルに加わり、ペダルのブリッジ部から先端側にかけて亀裂が発生し、その後の継続使用により亀裂が進展し、事故時に軸部分からペダル樹脂部が離脱したものと考えられるが、亀裂が発生したときの詳細な状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター   (受付:2017/08/08)
2017-1858 2017/11/18  (事故発生地) 東京都	自転車  使用期間：約8年	自転車で走行中、空回りしたペダルで足に軽傷を負った。	事故品はグリスと埃が混ざってできた異物が後輪ハブの内部へ侵入し、フリーホイールの爪の動作を阻害したことにより、ペダルを踏み込んで走り出した際にペダルが空回りして足に軽傷を負ったものと考えられるが、異物が侵入した経緯が不明であり、事故原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の整備不良による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者   (受付:2018/01/10)
2018-0059 2018/02/23  (事故発生地) 長野県	自転車  使用期間：約10か月	自転車で走行中、バックホークが折損した。	事故品は、左バックホークが折損しており、折損部から約70mmの位置に打痕及び局所的な変形が認められたことから、当該部に外力が加わったことにより、折損したものと考えられるが、外力が加わったときの状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター   (受付:2018/04/12)

## 製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0257 2018/03/13  (事故発生地) 徳島県	自転車  使用期間：約24日	自転車で走行中、前輪がロックし、転倒して軽傷を負った。	事故品の前ブレーキに異常は認められず、前輪に異物を巻き込んだ痕跡もないことから、走行中に前輪が道路上の障害物に接触した際の衝撃で前ホークが変形し、前輪がロックしたものと考えられるが、事故時の詳細な状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/05/28)
2018-0367 2018/05/14  (事故発生地) 千葉県	自転車  使用期間：約1か月24日	自転車で走行中、前輪のタイヤが外れ、転倒し負傷した。	事故品はノーパンクタイヤが装着された製品であり、事故発生前に道路の溝にはまる等により過大な力が前輪のタイヤ側面に加わったため、タイヤとリムとの固定力が低下した状態となり、その後も継続して使用されたため、タイヤがリムから離脱したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2018/06/13)
2018-0390 2018/06/04  (事故発生地) 福岡県	自転車  使用期間：約2か月	自転車で走行中、前輪がロックし、転倒して手首にひびが入った。	事故品は、両前ホークが変形しており、右側のスポーク数本が折損・変形していたことから、走行中に前輪の右側から異物が巻き込まれ、前輪がロックしたために転倒した可能性が考えられるが、異物が特定できず、事故時の詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、既製品に対する措置はとらなかったが、販売店に対し、前輪ロックに対する注意喚起を販売時に購入者に周知してもらうことを検討している。	消費者センター  (受付:2018/06/18)
2018-0374 2018/04/00  (事故発生地) 東京都	自転車（折り畳み式）  使用期間：約3年	自転車のフレーム溶接部が破損し、軽傷を負った。	事故品のフレームパイプと折り畳みヒンジのフランジ部との溶接部に溶け込み不良及び入熱過多が認められたことから、当該溶接不良によって車体の強度が低下していたため、使用中の負荷で破断に至ったものと考えられるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因を不明とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2018/06/14)



## 製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0170 2017/11/01  (事故発生地) 東京都	自転車（電動アシスト車）  使用期間：約10年1か月	自転車で走行中、フレームが折損して転倒し、軽傷を負った。	使用期間において、過大な衝撃等がフレームに加わり、メインパイプとドライブユニット取り付けブラケットとの溶接部に亀裂が発生し、その後の使用に伴い亀裂が徐々に進展し、事故時に一気に破断したものと考えられるが、亀裂が発生した時期は不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、既製品について措置はとらなかったが、2008（平成20）年1月より、使用条件や製造（溶接）のパラツキの影響を低減するため、フレームパイプ肉厚を2.2 mmから2.6 mmに変更するとともに、2008（平成20）年6月より、溶接作業手順及びビード外観基準を明確にした作業標準書の作成と作業教育を行い、溶接の品質安定化を図っている。	消費者センター   (受付:2018/05/09)
2018-0317 2018/04/10  (事故発生地) 大阪府	自転車（電動アシスト車）  使用期間：約6年9か月	自転車で走行中、異音が生じてハンドルがロックし、転倒して打撲を負った。	事故発生前にハンドル錠のケースが破損して内部のカム部からロックレバーが外れて動作不良の状態にあり、被害者がハンドル錠を解除して走行したものの、走行中の振動等でロックレバーが動きハンドルがロックされて転倒したものと考えられるが、ハンドル錠のケースが破損した経緯が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の点検整備不良による事故とみているため、措置はとらなかったが、2015（平成27）年7月から乗車前点検や定期点検の重要性を掲載したハンドブックを作成してホームページに掲載するとともに、2015（平成27）年7月から2016（平成28）年7月にかけてユーザーに対しダイレクトメールによりハンドブックを送付した。	製造事業者   (受付:2018/06/05)
2017-0539 2017/03/21  (事故発生地) 東京都	自転車（電動アシスト車、幼児座席付）  使用期間：約2年9か月	自転車で走行中、サドルの舟線が折損した。	サドル裏面の舟線がクランプ付け根部の上を起点として疲労破壊により破損していたが、破断部に異物等の混入はなく、舟線の成分分析、硬さ測定及び金属組織観察をした結果、材料に異常は認められず、起点となった亀裂が発生したときの状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者   (受付:2017/06/23)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0036 2018/02/17  (事故発生地) 兵庫県	カイロ（使い捨て式、貼るタイプ）  使用期間：1回	靴下にカイロを貼って使用していたところ、火傷を負った。  (軽傷)	事故品が確認できないため、調査できなかった。  (G2)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター  (受付:2018/04/06)
2018-0795 2018/08/14  (事故発生地) 愛知県	バッテリー（リチウムイオン、電動エアガン用）  使用期間：1回	充電中のバッテリーから出火して、周辺を焼損し、家人1人が火傷を負った。  (軽傷)	事故品にニッケル水素バッテリー用充電器を接続して充電したため、過充電となって異常発熱し、出火したものと考えられるが、焼損が著しく、本体の注意表示が確認できないため、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/08/23)
2018-0184 2018/03/22  (事故発生地) 不明	バッテリー（携帯電話用）  使用期間：約3か月	携帯電話機（スマートフォン）を充電中、発熱して発煙し、軽傷を負った。  (軽傷)	事故状況の詳細及び事故品が確認できないため、調査できなかった。  (G2)	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者  (受付:2018/05/11)
2018-0568 2018/06/08  (事故発生地) 兵庫県	バッテリーパック（ニッケル水素、電動工具用）  使用期間：不明	バッテリーパック付近から出火して、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品の電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2018/07/23)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0275 2018/05/08  (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） G71C000BE910（dynabook R731/C用）  （株）東芝（現 東芝クライアントソリューション（株）） 使用期間：不明	ノートパソコンを使用中、バッテリーパック付近から発煙した。	バッテリーパックのセル6個のうち1個に鉄等の異物が混入したため、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2016（平成28）年1月28日よりホームページに社告を掲載するとともに、同月29日付け新聞に社告を掲載し、対象バッテリーパックについて無償で交換を実施している。	輸入事業者   (受付:2018/05/30)
2018-0151 2018/04/18  (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） 不明  不明 使用期間：約6年	ネット通販で購入したノートパソコン付近から火が出て、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパック内のセル6本のうち1本が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	その他   (受付:2018/05/08)
2018-0235 2018/04/13  (事故発生地) 埼玉県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） CP483691-02（FMVS54GD1W用）  富士通（株）（現 富士通クライアントコンピューティング（株）） 使用期間：不明	ノートパソコンを充電中に火が出て、周辺を焼損した。	バッテリー内部で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、2015（平成27）年3月、同年4月、2017（平成29）年5月から、セル製造工程での品質管理の強化を行っている。	製造事業者   (受付:2018/05/23)
2018-0302 2018/05/23  (事故発生地) 愛知県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） 不明  不明 使用期間：約7か月	ネット通販で購入したノートパソコンを充電中、バッテリーパックから出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパック内のセル6本のうち1本が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2018/06/04)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0696 2018/07/20  (事故発生地) 群馬県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用）  不明  不明  使用期間：不明	ネット通販で購入したノートパソコンのバッテリーパックから出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパック内のセル6本のうち1本が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2018/08/03)
2018-0356 2018/05/00  (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、携帯ゲーム機用）   使用期間：約1年5か月	携帯ゲーム機から発煙し、周辺を焼損した。	バッテリーに過度な応力が加わったため、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「落とす、踏みつけるなど、強い衝撃を与えない。バッテリーカバーを外した状態で衝撃が加わると、バッテリーパックが破損し、発火や破裂の原因になる。」旨、記載されている。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者   (受付:2018/06/12)
2018-0589 2018/06/16  (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）   使用期間：約10か月	ネット通販で購入した充電中のバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパック内のセル10本のうち1本が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2018/07/23)
2018-0548 2018/06/26  (事故発生地) 千葉県	ボタン電池（アルカリ）   使用期間：約1年	タイマーからボタン電池を取り外して、置いていたところ、ボタン電池が破裂した。	ボタン電池が過放電となったため、内圧が上昇して破裂したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター   (受付:2018/07/19)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0204 2018/03/00  (事故発生地) 埼玉県	乾電池（アルカリ単4形）  eneluce T4X10P-EL  リーダーメディアテクノ（株）  使用期間：未使用	ネット通販で購入した未使用の乾電池が破裂し、電池ケースが破損していた。	封口工程等に不具合があったため、電解液の漏れが生じ、別の乾電池が電解液により外部短絡し、急激な過放電状態となって内圧が上昇し、破裂したものと推定される。	輸入事業者は、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了しており、現行品は製造元を変更している。	消費者センター    (受付:2018/05/17)
2018-0687 0000/00/00  (事故発生地) 広島県	乾電池（アルカリ単4形）  eneluce T4X10P-EL  リーダーメディアテクノ（株）  使用期間：不明	テレビ用リモコンに入れた乾電池が液漏れし、リモコンが壊れた。	封口工程等に不具合があったため、電解液の漏れが生じたものと推定される。	輸入事業者は、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了しており、現行品は製造元を変更している。	輸入事業者    (受付:2018/08/01)
2017-1379 2017/07/00  (事故発生地) 群馬県	乾電池（アルカリ単4形）    使用期間：未使用	乾電池を懐中電灯に入れて使用したところ液漏れし、懐中電灯を汚損した。	事故品の内圧が上昇して安全弁が作動し、内部の電解液が漏れたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター    (受付:2017/10/12)
2018-0641 2018/07/08  (事故発生地) 福島県	喫煙器具（充電式、たばこカートリッジ加熱式）  EFOS E1  (株) C I G A  使用期間：約6か月	ネット通販で購入した喫煙器具付近から発煙した。	ヒーターが異常過熱したため、本体内部の樹脂部品が焼損し、発煙したものと推定されるが、ヒーターが異常過熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関    (受付:2018/07/26)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0353 2017/06/00  (事故発生地) 長野県	靴（サンダル）  使用期間：約3年	サンダルを履いていたところ、接触部分に皮膚炎を発症した。	被害者は、事故品の中底によるパッチテストで陽性反応を示したことから、当該部に含まれる成分により皮膚炎を発症したものと考えられるが、当該部から検出された物質によるパッチテストは陰性であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	医療機関  (受付:2018/06/11)
2018-0469 2018/06/13  (事故発生地) 大阪府	靴（サンダル、子供用）  62-9401-264  三起商行（株）  使用期間：不明	サンダルを履いていたところ、ベルト部分が外れて転倒した。	事故品の樹脂製ベルトは、中底と本底の間に挟んで接着されていたが、接着剤の塗布量が不足していたため、強度が不十分となり、中底から抜けたものと推定される。	輸入事業者は、在庫品の販売を中止し、既販品については2018（平成30）年6月29日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、今後の製品については、接着工程の作業の標準化及び設計変更を行うこととした。	輸入事業者  (受付:2018/07/03)
2018-0451 2018/04/11  (事故発生地) 福井県	耕うん機（歩行型）  使用期間：約4年	耕うん機付近から出火した。	事故品からの出火の痕跡はなく、エンジンスイッチはOFFの状態だったことから、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	警察機関  (受付:2018/06/28)
2018-0411 2017/11/08  (事故発生地) 神奈川県	扇風機（電池式）  使用期間：約3年7か月	扇風機の電池ケース付近から発煙した。	電池ボックスで異常発熱し、負極側バネ端子付近の樹脂が溶融したものと考えられるが、事故品が入手できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者の協力を得られず、措置はとれなかった。	販売事業者  (受付:2018/06/20)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0688 2018/05/31  (事故発生地) 大阪府	電子たばこ（使い捨て式）  使用期間：約10か月	ネット通販で購入した電子たばこの一部が溶融し、鞆を焼損した。	事故品内部で異常発熱し、焼損したものと考えられるが、事故品が入手できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/08/01)
2018-0177 2017/12/27  (事故発生地) 不明	電熱手袋（充電式） FIVE HG-1 岡田商事（株） 使用期間：不明	電熱手袋を充電中、バッテリーが膨張した。	セル（リチウムポリマー）の内部でガスが発生し、バッテリーが膨張したものと推定されるが、ガスが発生した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2018（平成30）年10月17日付けでホームページに社告を掲載し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	輸入事業者  (受付:2018/05/10)
2018-0178 2018/01/11  (事故発生地) 不明	電熱手袋（充電式） FIVE HG-1 岡田商事（株） 使用期間：不明	電熱手袋を充電中、バッテリーが膨張した。	セル（リチウムポリマー）の内部でガスが発生し、バッテリーが膨張したものと推定されるが、ガスが発生した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2018（平成30）年10月17日付けでホームページに社告を掲載し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	輸入事業者  (受付:2018/05/10)
2018-0060 2018/01/26  (事故発生地) 不明	文具（電動消しゴム、ニッケル水素電池、充電式） RADIC RBE1700（販売：（株）サクラクレパス） （株）フクミ 使用期間：約20日	充電中の電動消しゴムが溶融した。	バッテリーが過充電状態となり、異常発熱して外郭樹脂が溶融したものと推定されるが、過充電状態となった原因の特定はできなかった。	販売事業者は、販売を中止するとともに、ホームページに安全上の注意事項について掲載し、注意喚起を行っている。	販売事業者  (受付:2018/04/12)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0061 2017/10/23  (事故発生地) 山梨県	文具（電動消しゴム、ニッケル水素電池、充電式）  RADIC RBE1700（販売：（株）サクラクレパス）  （株）フクミ  使用期間：約10か月	充電中の電動消しゴムが溶融した。	バッテリーが過充電状態となり、異常発熱して外郭樹脂が溶融したものと推定されるが、過充電状態となった原因の特定はできなかった。	販売事業者は、販売を中止するとともに、ホームページに安全上の注意事項について掲載し、注意喚起を行っている。	販売事業者   (受付:2018/04/12)
2017-1772 2017/09/26  (事故発生地) 愛知県	帽子（女性用）   使用期間：約2回	帽子をかぶったところ、接触部分に皮膚炎を発症した。	被害者は、事故品の内側に使用された黒色布及び当該生地から検出された分散染料（C. I. Disperse Yellow 64）によるパッチテストで陽性反応を示したことから、当該物質との接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。	製造事業者は、被害者の感受性によるものとみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、今後の対面販売時において、顧客にアレルギー体質の有無を確認する等して注意喚起を行うこととした。	医療機関   (受付:2017/12/19)
2018-0483 2017/03/00  (事故発生地) 東京都	防犯ブザー  SE-1805K  （株）西文館  使用期間：約11か月	防犯ブザーに装填されていた乾電池が破裂した。	事故品に付属の乾電池（アルカリ単4形）の内圧が上昇した際に安全弁が作動しなかったため、破裂したものと推定されるが、安全弁が作動しなかった原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2018（平成30）年4月19日付けでホームページに乾電池の破裂について掲載し、注意喚起を行っている。 なお、今後販売する製品については、乾電池を別事業者の製品に変更することとした。	輸入事業者   (受付:2018/07/05)
2018-0484 2017/05/00  (事故発生地) 東京都	防犯ブザー  SE-1805K  （株）西文館  使用期間：約1年1か月	防犯ブザーに装填されていた乾電池が破裂した。	事故品に付属の乾電池（アルカリ単4形）の内圧が上昇した際に安全弁が作動しなかったため、破裂したものと推定されるが、安全弁が作動しなかった原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2018（平成30）年4月19日付けでホームページに乾電池の破裂について掲載し、注意喚起を行っている。 なお、今後販売する製品については、乾電池を別事業者の製品に変更することとした。	輸入事業者   (受付:2018/07/05)



## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0485 2018/03/00  (事故発生地) 愛知県	防犯ブザー  SE-1805K  (株)西文館  使用期間：約11か月	防犯ブザーに装填されていた乾電池が破裂した。	事故品に付属の乾電池（アルカリ単4形）の内圧が上昇した際に安全弁が作動しなかったため、破裂したものと推定されるが、安全弁が作動しなかった原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2018（平成30）年4月19日付けでホームページに乾電池の破裂について掲載し、注意喚起を行っている。 なお、今後販売する製品については、乾電池を別事業者の製品に変更することとした。	輸入事業者    (受付:2018/07/05)
2018-0486 2018/04/06  (事故発生地) 愛知県	防犯ブザー  SE-1805K  (株)西文館  使用期間：約1年	防犯ブザーに装填されていた乾電池が破裂した。	事故品に付属の乾電池（アルカリ単4形）の内圧が上昇した際に安全弁が作動しなかったため、破裂したものと推定されるが、安全弁が作動しなかった原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2018（平成30）年4月19日付けでホームページに乾電池の破裂について掲載し、注意喚起を行っている。 なお、今後販売する製品については、乾電池を別事業者の製品に変更することとした。	輸入事業者    (受付:2018/07/05)
2018-0487 2018/04/20  (事故発生地) 東京都	防犯ブザー  SE-105BS  (株)西文館  使用期間：約1年	防犯ブザーに装填されていた乾電池が破裂した。	事故品に付属の乾電池（アルカリ単4形）の内圧が上昇した際に安全弁が作動しなかったため、破裂したものと推定されるが、安全弁が作動しなかった原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。	輸入事業者    (受付:2018/07/05)

## 製品区分： 07.保健衛生用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1972 2017/12/17  (事故発生地) 愛媛県	眼鏡（フレーム）  使用期間：約21日	眼鏡を使用したところ、先セルの接触部分に皮膚炎を発症した。  (軽傷)	被害者は、事故品の先セル及び当該部から検出された油溶性染料（C. I. Solvent Orange 60）によるパッチテストで陽性反応を示したことから、当該染料との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「かぶれ等の異常が生じた場合は使用を中止する」旨、記載されている。  (F2)	輸入事業者は、被害者の感受性によるものとみられる事故であるため、措置はとらなかった。	医療機関  (受付:2018/01/22)
2017-2282 2017/08/00  (事故発生地) 茨城県	眼鏡（フレーム）  使用期間：約20年	眼鏡を使用したところ、先セル及び鼻パッドの接触部分に皮膚炎を発症した。  (軽傷)	被害者は、事故品の先セルによるパッチテストで陽性反応を示したことから、当該部に含まれる成分により皮膚炎を発症したものと考えられるが、当該部から検出された物質によるパッチテストは陰性であり、原因の特定はできなかった。また、鼻パッド接触部は、事故品の鼻パッドによるパッチテストで陰性であり、物理的な刺激を与える部位等はなく、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	医療機関  (受付:2018/02/26)

## 製品区分： 08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0643 2018/02/11  (事故発生地) 不明	運動器具（腹筋用トレーニング台）  使用期間：約2か月	運動器具の背もたれを倒したところ、背もたれが跳ね上がり額に軽傷を負った。  (軽傷)	被害者が負荷用スプリングを取り付けたまま、腹筋運動用の背もたれを手で押さえて倒していた際に手が滑ったため、スプリングの反動で背もたれが跳ね上がり事故に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書及び本体には、「スプリングを取り付けたまま背もたれを手で倒さない。背もたれが勢いよく戻り思わぬケガの原因になる」旨、記載されている。  (E1)	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。  (受付:2018/07/26)	輸入事業者
2018-0396 2018/04/29  (事故発生地) 大阪府	玩具（グリップ、コマ発射装置用）  B-109 ランチャーグリップガンメタリック  (株)タカラトミー  使用期間：約1日	グリップからコマ発射装置（ランチャー）を外そうとしたところ、樹脂製ひも（ワインダー）の先が目当たりに、軽傷を負った。  (軽傷)	事故品からランチャーを分離する際に、ランチャーにワインダーを取り付けたまま、力を入れて分離させたため、はずみでワインダーの先端部が目当たったものと推定される。 なお、取扱説明書には、ランチャーとグリップの分離操作に関して、ワインダーを抜いてから行う旨の注意事項及び操作説明は記載されていなかった。  (A4)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらなかったが、ホームページにランチャーとグリップを分離する際は、必ずワインダーを抜いてから行う旨の注意事項及び操作説明を掲載し、また、現在、生産している製品については、パッケージ（取扱説明書）に同様の注意事項及び操作説明を追加している。  (受付:2018/06/19)	輸入事業者
2018-0045 2018/03/16  (事故発生地) 千葉県	玩具（動物型、電池式）  使用期間：約1年	玩具から取り外したボタン電池を机に置いておいたところ、電池が破裂した。  (製品破損)	事故品に付属のボタン電池が過放電となったため、内圧が上昇して破裂したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、今後販売する製品については、「取り出した使用済みのボタン電池は、液漏れ、破裂の原因となるので、接触させたり、金属製の机や箱に放置しない。」等の注意書きを追加することとした。  (受付:2018/04/10)	消費者センター

## 製品区分： 09.乳幼児用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1680 2017/09/03  (事故発生地) 東京都	乳母車（折り畳み式）  使用期間：約2年1か月	通信販売で購入した乳母車を使用 中、左右の後脚をつなぐ横パイプが破 損した。  (製品破損)	事故品は、左右の後脚と横パイプの接合部 付近に過大な応力が掛かり破損に至ったもの と考えられるが、事故品を確認できず、詳細 な使用状況も不明のため、原因の特定はでき なかった。  (G1)	輸入事業者は、使用者の誤った使用方法 による事故とみているため、措置はとらな かった。	輸入事業者  消費者センター  (受付:2017/12/01)
2018-0205 2018/03/24  (事故発生地) 千葉県	乳母車（折り畳み式）  使用期間：約1年4か月	幼児を乳母車に乗せていたところ転 倒し、軽傷を負った。  (軽傷)	使用者が目を離した際に、事故品に乗って いた幼児が動く等の原因でバランスがくずれ て転倒した可能性が考えられるが、事故発生 時の状況が不明であり、事故品を確認できな かったことから、原因の特定はできなかつ た。  (G1)	輸入事業者は、使用者の不注意による事 故とみているため、措置はとらなかつた。	輸入事業者  (受付:2018/05/17)
2017-0475 2017/05/14  (事故発生地) 香川県	浮き輪（乳幼児用、首掛け 式）  使用期間：約1か月	首掛け式の浮き輪を付けて入浴して いた乳児が死亡した。  (死亡)	事故品に破損や空気漏れ等の異常は認めら れないことから、保護者が浴室を離れて被害 者を浴槽で一人にした際、首浮き輪から脱落 したため溺れたものと考えられるが、詳細な 使用状況等が不明であり、原因の特定はでき なかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置は とれなかった。	警察機関  (受付:2017/06/13)

製品区分： 10.繊維製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2017-1455 2016/07/16  (事故発生地) 愛知県	衣類（下着、ブラジャー）  使用期間：約3か月	ブラジャーを着用したところ、接触部分に皮膚炎を発症した。	被害者は、事故品によるパッチテストで陽性反応を示したことから、事故品に含まれる成分により皮膚炎を発症したものと考えられるが、事故品から検出された物質によるパッチテストが実施できず、洗濯洗剤や柔軟剤成分も検出されたことから、いずれの製品の成分によるものかを含め、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	医療機関  (受付:2017/10/25)
		(軽傷)	(G1)		